

令和4年度広島県歯科保健実態調査報告書

令和5年3月

広 島 県

広島県歯科衛生連絡協議会

目 次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 実施主体	1
3 実施方法	1
4 調査期間	1
5 調査の対象	1
6 調査の種類等	2
(1) 歯及び口腔の状況調査（歯科健康診査）	2
(2) 歯及び口腔に関する意識調査（意識調査）	2
7 調査委員会の設置	3
II-1 調査結果の概要（1）歯科健康診査	4
1 受診者数	4
2 現在歯の状況	4
(1) 20 歯以上保有する者	4
(2) 24 歯以上保有する者	4
3 う蝕の状況	4
4 喪失歯の状況	4
5 補綴の状況	4
6 歯周の状況	5
II-2 調査結果の概要（2）意識調査	6
1 協力者数	6
3 現在歯数の状況	6
4 歯みがきの状況	6
5 歯科健診の受診状況	6
6 歯石除去の状況	6
7 歯みがきの個人指導の状況	6
8 歯間ブラシや糸ようじの使用状況	7
9 顎関節の異常	7
10 かかりつけ歯科医の状況	7
11 歯周病の認知度	7
12 周術期口腔機能管理の認知度	7
13 語句の認知度	7
III-1 調査結果（1）歯科健康診査	8

1	受診者数	8
2	現在歯の状況	8
	(1) 一人平均現在歯数	8
	(2) 20 歯以上並びに 24 歯以上保有する者	9
3	う蝕の状況	11
	(1) 一人平均う蝕数 (DMF 歯数)	11
	(2) う蝕有病者 (DMF 者)	13
	(3) 根面う蝕を有する者	13
4	喪失歯とその補綴状況	14
	(1) 喪失歯のある者	14
	(2) 補綴物並びに要欠損補綴歯のある者	15
5	歯周の状況	16
Ⅲ—2	調査結果 (2) 意識調査	19
1	協力者数	19
2	調査結果	20
	問 1 歯や口の状態について気になることはありますか	20
	(1) 歯が痛い	20
	(2) 冷たいものや熱いもので歯がしみる	22
	(3) 歯ぐきが痛い	24
	(4) 歯ぐきがはれている	26
	(5) 歯をみがくと血が出る	28
	(6) 噛めないものがある	30
	(7) 飲み込みにくい	32
	(8) 味が分かりにくい	34
	(9) 口がかわく	36
	(10) 口臭がある	38
	(11) 歯並びが気になる	40
	問 2 歯みがきの状況についておたずねします	42
	問 3 歯間ブラシや糸ようじを使っていますか	44
	問 4 フッ素入りの歯みがき剤 (歯みがき粉) を使っていますか	46
	問 5 過去 1 年間に歯科健診を受けましたか	48
	問 6 過去 1 年間に歯石をとってもらったことがありますか	50
	問 7 過去 1 年間に歯科医院でフッ素塗布をしてもらったことがありますか	52
	問 8 過去 1 年間に歯みがきの個人指導を受けましたか	54
	問 9 かかりつけ歯科医院がありますか	56
	問 10 歯周病がどのような病気か知っていますか	58
	問 11 歯周病と糖尿病に関係があることを知っていますか	60

問 1 2	喫煙が歯周病に影響が与えることを知っていますか	62
問 1 3	口の中をきれいに保つことで、肺炎を予防することができることを知っていますか	64
問 1 4	病気で手術をする際、手術前後に口腔ケアを行うことで術後の合併症の発生を少なくする効果があることを知っていますか	66
問 1 5	ゆっくりよく噛んで食事をしていますか	68
問 1 6	口を大きく開け閉めした時、あごの音がしますか	70
問 1 7	口を大きく開け閉めした時、あごの痛みがありますか	72
問 1 8	現在、歯の数はどのくらいありますか（親知らずは含みません。「けずってつめた歯」や「さし歯」も自分の歯として数えます。）	74
問 1 9	次の言葉を知っていますか。言葉ごとに、あてはまる番号を1つ選んで○印をつけてください。	77
	(1) 8020（ハチマルニイマル）運動	77
	(2) 噛ミング30（サンマル）運動	79
	(3) オーラルフレイル	81
	(4) 歯と口の健康週間（6月4日からの一週間）	83
	(5) いい歯の日（11月8日）	85
	(6) いい歯の週間（11月8日からの一週間）	87
IV	調査結果（3）健康増進計画等との対応	89
1	健康日本21（第二次）	89
2	健康ひろしま21（第2次）	89
3	広島県歯と口腔の健康づくり推進計画	89
4	節目年齢における進行した歯周炎を有する割合	89
参考	調査に用いた主な指標	90
付表		91
1	指定歯科医療機関、協力歯科医療機関	91
2	歯科健康診査票	93
3	歯科健康診査の実際	95
4	「歯及び口腔に関する意識調査」調査票	101
5	広島県歯科保健実態調査委員会名簿	105

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、広島県の歯科保健状況を把握し、8020 運動（歯科保健推進事業）の取組の効果についての検討や、広島県歯と口腔の健康づくり推進計画において設定した目標の達成度の判定を行い、今後の歯科保健医療対策を推進するための基礎資料を得ることを目的とする。

※広島県歯と口腔の健康づくり推進条例第 10 条に基づく調査

2 実施主体

広島県

3 実施方法

広島県歯科衛生連絡協議会（広島県、広島県歯科医師会、広島大学、広島県教育委員会、広島市、広島市教育委員会で構成）に委託して実施する。

4 調査期間

令和 4 年 10 月 13 日（木）～11 月 30 日（水）

5 調査の対象

（1）県内を、二次保健医療圏域（広島二次保健医療圏域については、広島市域、海田地域、芸北地域の 3 地域より構成）を基準とした 9 地域に分割し、令和 4 年国民生活基礎調査調査地区より、1 地域につき 2 地区以上を無作為抽出した 29 調査地区の満 15 歳以上（令和 4 年 7 月 1 日現在）の者

<調査地区一覧>

1	広島市中区十日市町の一部	15	廿日市市宮島口西の一部
2	広島市東区温品の一部	16	呉市中通の一部
3	広島市南区本浦町の一部	17	呉市神山の一部
4	広島市西区三滝本町の一部	18	呉市川尻町東の一部
5	広島市安佐南区緑井の一部	19	東広島市西条中央の一部
6	広島市安佐南区伴北の一部	20	東広島市八本松南の一部
7	広島市安佐北区三入の一部	21	三原市西野の一部
8	広島市安芸区矢野東の一部	22	尾道市山波町の一部
9	広島市佐伯区美鈴が丘西の一部	23	尾道市東元町の一部
10	安芸郡府中町本町の一部	24	福山市山手町の一部
11	安芸郡坂町小屋浦の一部	25	福山市神辺町字十三軒屋の一部
12	安芸高田市高宮町川根の一部	26	福山市新市町大字新市の一部
13	山県郡北広島町草安の一部	27	府中市府川町の一部
14	大竹市黒川の一部	28	三次市三次町の一部
		29	庄原市七塚町の一部

- (2) 県内で選定した歯科医療機関（以下「協力歯科医療機関」という）を受診した満15歳以上（令和4年7月1日現在）の者

＜協力歯科医療機関＞

市町名	協力歯科医療機関数
広島市	23
呉市	4
竹原市	1
三原市	1
尾道市	1
福山市	4
廿日市市	2
府中町	1
海田町	1
熊野町	1
計	39

6 調査の種類等

- (1) 歯及び口腔の状況調査（以下「歯科健康診査」という）

県民の歯及び口腔の状況を把握するための歯科健康診査を実施する。

ア 調査方法

(ア) 「5 調査の対象」(1)の地区内の歯科医療機関（以下「指定歯科医療機関」という）において「歯科健康診査」を実施する。

(イ) 「5 調査の対象」(2)の「協力歯科医療機関」で調査に協力が得られたものに対して「歯科健康診査」を実施する。

※「指定歯科医療機関」「協力歯科医療機関」は付表1のとおり

イ 主な調査事項

基本情報（住所・年齢・性別）、歯の状況、補綴物の状況、歯肉の状況 等 計9項目

※付表2「歯科健康診査票」のとおり

ウ 診査基準

診査基準については、過去の調査の診査基準に準じた。C P I（地域歯周疾患指数）は、WHOの基準に従った。

※付表3「歯科健康診査の実際」のとおり

- (2) 歯及び口腔に関する意識調査（以下「意識調査」という）

県民の歯及び口腔の健康に対する意識や生活状況等を把握するための調査を実施する。

ア 調査方法

(ア) 「5 調査の対象」(1)に対して、郵送により調査票を送付。

- ・調査票に記入して、同封の返信用封筒にて回答。
- ・調査票に記載の二次元コードを読み込み、Web ページより回答。

(イ) 「5 調査の対象」(2)に対して歯科医療機関にて回答を依頼する。

- ・調査票の記載を依頼し、その場で回収する。
- ・調査票に記載の二次元コードを読み込み、Web ページより回答。

イ 主な調査事項

基本情報（住所・年齢・性別）、歯みがきの状況、歯科健診の受診状況、歯石除去の状況、歯みがきの個人指導の状況、かかりつけ歯科医の状況、顎関節の状況 等 計 19 項目

※付表 4「歯及び口腔に関する意識調査」調査票のとおり

7 調査委員会の設置

調査の実施にあたり、調査委員会を設置し、実施方法等について検討するとともに、調査を円滑に遂行し、調査終了後は集計・分析の上、調査報告書を作成する。

(1) 委員の構成

付表 5「広島県歯科保健実態調査委員会名簿」のとおり

(2) 調査委員会の開催状況

ア 第 1 回委員会（令和 4 年 6 月 16 日）

- ・「歯科健康診査」の内容検討
- ・「意識調査」の内容検討
- ・調査対象、調査時期、調査方法、調査地区、調査場所、調査項目、調査マニュアル及びタイムスケジュールの検討
- ・データ処理業者選定

イ 第 2 回委員会（令和 4 年 8 月 30 日）

- ・「歯科健康診査」の調査票及びマニュアルの検討
- ・「意識調査」の内容検討
- ・調査世帯及び歯科医療機関への協力依頼文書の検討
- ・謝礼品について

ウ 第 3 回委員会（令和 5 年 3 月 20 日）

- ・調査結果の評価
- ・報告書（案）の検討

※その他、報告書（案）作成等の為、小委員会を 1 回、歯科健康診査票等の精査を 3 回開催した。

小委員会（令和 4 年 6 月 29 日）

歯科健康診査票等の精査（令和 4 年 12 月 2 日、12 月 8 日、12 月 15 日）

8 受診者数、協力者数

(1) 「5 調査の対象」(1) の受診者数

対象者 3,040 名のうち、指定歯科医療機関を受診した者は 199 名（受診率 6.5%）、意識調査に協力した者は 769 名であった

（平成 28 年度は対象者 3,057 名のうち、指定歯科医療機関を受診した者は 284 名（受診率 9.2%）、意識調査に協力した者は 1,375 名であった。）

(2) 「5 調査の対象」(2) の協力者数

協力歯科医療機関で歯科健康診査に協力した者は 1090 名、意識調査に協力した者は 1055 名であった。

（平成 28 年度は協力歯科医療機関で歯科健康診査に協力した者は 805 名、意識調査に協力した者は 802 名であった。）

1 受診者数

歯科健康診査の受診者総数は1,289名で、男性530名(41.1%)、女性759名(58.9%)であった。

【令和4年度】1,289名中、29調査地区の受診者数：199名、39医療機関の協力者数：1,090名
【平成28年度】1,089名中、24調査地区の受診者数：284名、28医療機関の協力者数：805名

2 現在歯の状況

(1) 20歯以上保有する者

20歯以上保有する者は全体で89.7%(平成28年度は84.2%、平成23年度は82.2%)であった。

広島県歯と口腔の健康づくり推進計画における「80歳で20本以上の自分の歯を有する人の増加」という目標については、75～84歳の年齢階級で、20歯以上保有する者の割合は62.0%(平成28年度は56.1%、平成23年度は55.3%)であった。この年齢における現在歯数は19.5本(平成28年度は19.5本、平成23年度は18.1本)であった。

(2) 24歯以上保有する者

24歯以上保有する者は、全体で82.0%(平成28年度は74.9%、平成23年度は70.1%)であった。

広島県歯と口腔の健康づくり推進計画における「60歳で24本以上の自分の歯を有する人の増加」という目標については、55～64歳の年齢階級で、24歯以上保有する者の割合は82.6%(平成28年度は76.5%、平成23年度は63.5%)であった。この年齢階級における現在歯数は26.1本(平成28年度は25.4本、平成23年度は23.8本)であった。

3 う蝕の状況

一人平均う蝕数(DMF歯数)は全体で13.90本(平成28年度は15.19本、平成23年度は16.45本)であった。また、う蝕有病者の割合は全体で95.2%(平成28年度は95.8%、平成23年度は98.1%)で、高いう蝕有病者率を示していた。

4 喪失歯の状況

歯を喪失している者の割合は全体で40.0%(平成28年度は47.1%、平成23年度は58.6%)であり、性別では男性42.1%(平成28年度は47.5%)、女性38.5%(平成28年度は46.8%、平成23年度は55.1%)であった。また、一人平均喪失歯数は全体で2.46本(平成28年度は3.43本、平成23年度は4.58本)、性別で見ると男性3.06本(平成28年度は3.51本、平成23年度は5.58本)、女性2.04本(平成28年度は3.37本、平成23年度は3.89本)であった。県計画の評価指標となる「40歳で喪失歯がない者の割合は85.2%(平成28年度は77.5%、平成23年度は66.1%)」であった。

5 補綴の状況

要欠損補綴(補綴を必要とする欠損歯を有する)者の割合は、12.1%(平成28年度は21.2%、平成23年度は11.6%)であった。要欠損補綴者のうち一部補綴完了者は7.3%(平成28年度は16.0%、平成23年度は17.3%)、未完了者は4.8%(平成28年度は5.2%、平成23年度は7.4%)であった。

補綴完了者は40歳代までは20%未満であるのに対し、70歳～79歳年齢層で50%を超え、80歳以上では70.9%(平成28年度は63.2%、平成23年度は85.7%)と高率であった。

6 歯周の状況

歯肉に所見のある者は全体で87.9%(平成28年度は74.7%、平成23年度は81.5%)であった。このうち、プロービング後に出血した者(コード1)は3.2%(平成28年度は5.8%、平成23年度は24.8%)、歯石の沈着している者(コード2)は23.0%(平成28年度は14.9%、平成23年度は29.2%)、歯周ポケット4mm以上6mm未満の者(コード3)は42.4%(平成28年度は35.2%、平成23年度は19.8%)、歯周ポケット6mm以上の者(コード4)は19.3%(平成28年度は18.8%、平成23年度は7.7%)であった。

広島県歯と口腔の健康づくり推進計画における「40歳代で進行した歯周炎を有する人の減少」という目については、40～49歳の年齢階級でコード3及び4と判定されたものの割合は58.0%(平成28年度は56.0%、平成23年度は25.9%)であった。

また、「50歳代で進行した歯周炎を有する人の減少」という目標については、50～59歳の年齢階級でコード3及び4と判定されたものの割合は69.1%(平成28年度は62.8%、平成23年度は36.0%)であった。

Ⅱ—2 調査結果の概要 (2)意識調査

1 協力者数

歯及び口腔に関する意識調査の有効回答数は1,824名で、男性762名(41.8%)、女性1,062名(58.2%)であった。

なお、調査協力者数は1,829名であったが、5名については全ての歯科関連質問項目に回答がなかったため、有効回答数は1,824名とした。

【令和4年度】1,824名中、29調査地区の協力者数：769名、39医療機関の協力者数：1,055名

【平成28年度】2,177名中、24調査地区の協力者数：1,375名、28医療機関の受診者数：802名

2 自覚症状の状況

口腔内について気になることを尋ねた11項目について、全体では、歯並びが32.8%、冷たいものや熱いもので歯がしみるが25.2%、口臭が気になるが23.8%であったのに対し、他の8項目は20%以下であった。一方、飲み込みにくいのは5.5%、味が分かりにくいのは3.2%と低い水準であった。県計画の評価基準値である「60歳代の咀嚼良好者の割合」は75.7%、全体の咀嚼良好者は80.2%であった。

3 現在歯数の状況

80歳以上で、全部ある(28本)と回答した者の割合は9.5%、ほとんどある(27~20本)は33.6%、半分ぐらいある(19~10本)は22.0%、ほとんどない(9~1本)は23.7%、まったくない(0本)は7.8%であった。

4 歯みがきの状況

歯みがきの状況を全体で見ると、毎日みがく者は97.3%(平成28年度は95.8%、平成23年度は95.2%)、ときどきみがく者は1.5%(平成28年度は2.1%、平成23年度は3.1%)、みがかない者は0.6%(平成28年度は0.8%、平成23年度は1.4%)であった。毎日みがく者の回数の内訳をみると、1回16.0%(平成28年度は21.6%、平成23年度は32.8%)、2回55.1%(平成28年度は51.2%、平成23年度は47.2%)、3回以上26.2%(平成28年度は23.0%、平成23年度は15.2%)であった。

5 歯科健診の受診状況

過去1年間に歯科健診を受診した者は、全体で69.6%(平成28年度は63.8%、平成23年度は52.8%)であった。年齢階級別にみると、15~19歳では83.8%と最も高く、最も低かったのは30~39歳の58.0%であった。

6 歯石除去の状況

過去1年間に歯石除去を受けた者は、全体で64.1%(平成28年度は56.0%、平成23年度は42.6%)であった。年齢階級別にみると、60~69歳では70.0%と最も高く、最も低かったのは20~29歳の55.6%であった。

7 歯みがきの個人指導の状況

過去1年間に歯みがきの個人指導を受けた者は、全体で41.4%(平成28年度は35.4%、平成23年度は28.8%)であった。年齢階級別にみると、15~19歳では48.6%と最も高く、最も低かったのは40~49歳の34.1%であった。

8 歯間ブラシや糸ようじの使用状況

歯間ブラシや糸ようじを使用している者は、全体で 63.8% (平成 28 年度は 48.3%、平成 23 年度は 36.9%) であった。年齢階級別にみると、50～59 歳では 74.7% と最も高く、最も低かったのは 15～19 歳の 42.3% であった。

9 顎関節の異常

口を大きく開け閉めしたとき、あごの音がする者は 27.3% (平成 28 年度は 27.5%、平成 23 年度は 33.6%) であった。年齢階級別にみると、30～39 歳では 39.9% と最も高く、最も低かったのは 80 歳以上の 10.8% であった。

また、口を大きく開け閉めしたとき、顎の痛みがある者は 7.6% (平成 28 年度は 5.2%、平成 23 年度 4.7%) であった。

10 かかりつけ歯科医の状況

かかりつけ歯科医がいる者は、全体で 85.2% (平成 28 年度は 82.0%、平成 23 年度は 76.9%) であった。年齢階級別にみると、15～19 歳では 90.1% と最も高く、最も低かったのは 20～29 歳の 70.0% であった。

11 歯周病の認知度

歯周病の認知度は全体で 76.3% (平成 28 年度は 76.4%) であった。また、歯周病と糖尿病の関係についての認知度は全体で 46.9% (平成 28 年度は 41.1%) であった。いずれも 60～69 歳の年齢階級で認知度が高く、15～19 歳で低かった。

12 手術期口腔機能管理の認知度

手術前後の口腔ケアの重要性の認知度は、全体で 36.4% であった。年齢階級別では 50～59 歳で 45.1% と最も高く、15～19 歳で 9.0% と最も低かった。

13 語句の認知度

「8020 運動」、「嚙ミング 30 運動」、「オーラルフレイル」、「歯と口の健康週間」、「いい歯の日」、「いい歯の週間」の認知度について、「8020 運動」が 52.6% と最も高く、次いで「いい歯の日」が 48.6%、「歯と口の健康週間」が 37.7% であった。一方、「オーラルフレイル」は 10.9%、「嚙ミング 30 運動」は 9.4% と低い水準であった。

Ⅲ—1 調査結果(1) 歯科健康診査

1 受診者数(表1-1)

無作為に抽出した調査地区と協力歯科医療機関における歯科健康診査の受診者数は、1,289名であった。男女比は、男性530名で41.1%、女性759名で58.9%と女性の方が多かった。

表1-1 受診者数

年齢	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
男	48 (46.2)	57 (41.6)	65 (40.9)	68 (37.6)	78 (35.5)	74 (41.3)	83 (43.2)	57 (48.7)	530 (41.1)
女	56 (53.8)	80 (58.4)	94 (59.1)	113 (62.4)	142 (64.5)	105 (58.7)	109 (56.8)	60 (51.3)	759 (58.9)
計	104	137	159	181	220	179	192	117	1289

※括弧内は%

2 現在歯の状況

(1) 一人平均現在歯数(表1-2、図1-1)

受診者の一人平均現在歯数は25.6本であった。年齢階級別では、30～39歳から現在歯数は減少傾向にあり、60～69歳で24.8本、70～79歳で22.0本であり、80歳以上では17.8本であった。

表1-2 一人平均現在歯数

年齢	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
男	27.2 (4.3)	28.9 (1.3)	28.7 (1.6)	27.8 (3.3)	26.8 (3.4)	23.5 (6.7)	22.4 (6.9)	16.7 (9.9)	25.2 (6.6)
女	27.8 (1.0)	27.9 (3.4)	28.1 (1.7)	27.8 (2.4)	27.2 (3.1)	25.8 (3.4)	21.8 (7.5)	18.9 (8.5)	25.9 (5.3)
計	27.5 (3.0)	28.3 (2.8)	28.3 (1.7)	27.8 (2.7)	27.1 (3.2)	24.8 (5.1)	22.0 (7.3)	17.8 (9.3)	25.6 (5.9)

※括弧内は標準偏差

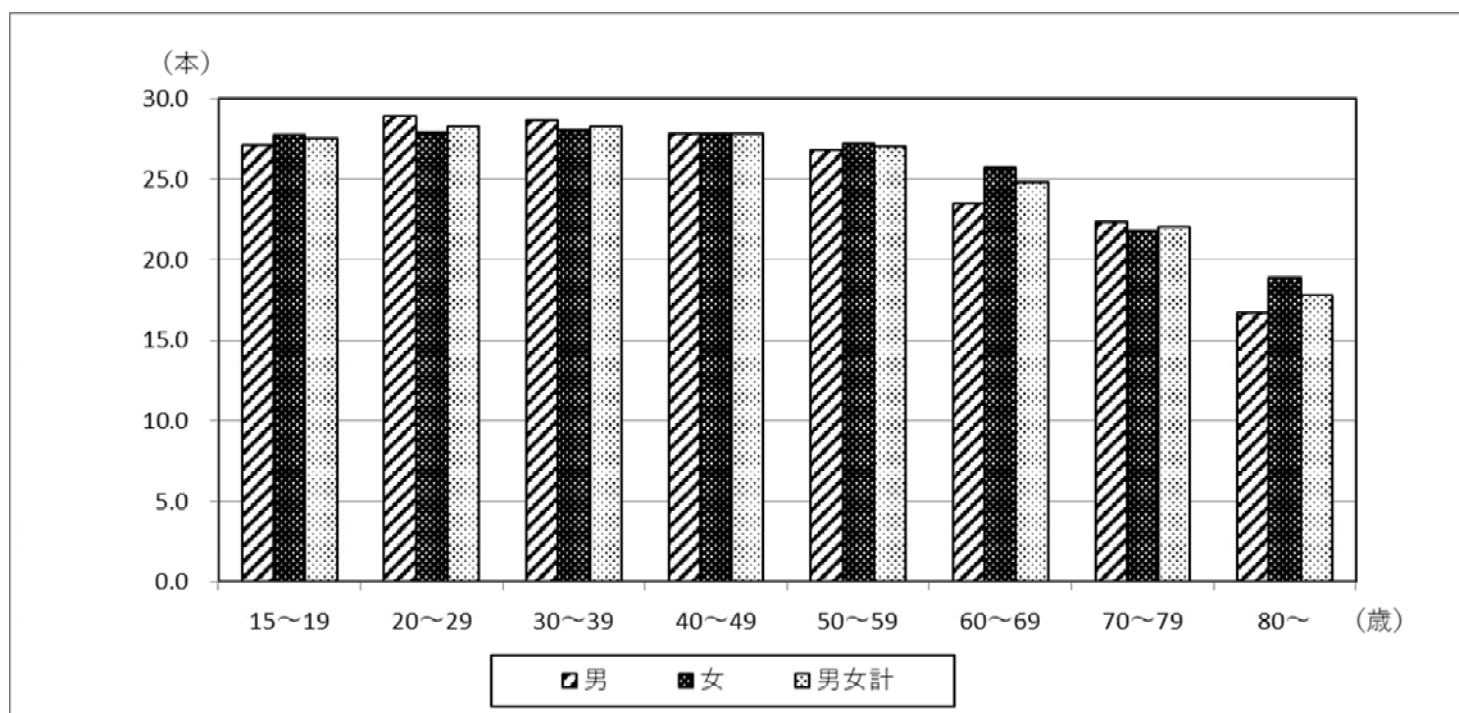


図1-1 一人平均現在歯数

(2) 20 歯以上並びに 24 歯以上保有する者(表1-3、図1-2、図1-3)

69 歳以下ではほとんどの者が 20 本以上保有しているが、70～79 歳では 74.5%、80 歳以上では 53.8%であった。一方、24 歯以上保有する者は、50 歳代から減少し、60～69 歳では 74.3%、70～79 歳では 55.2%、80 歳以上では 40.2%であった。

表1-3 20 歯以上並びに 24 歯以上保有する者

年齢		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
20 歯以上	男	47 (97.9)	57 (100.0)	65 (100.0)	66 (97.1)	75 (96.2)	61 (82.4)	61 (73.5)	29 (50.9)	461 (87.0)
	女	56 (100.0)	79 (98.8)	94 (100.0)	111 (98.2)	137 (96.5)	102 (97.1)	82 (75.2)	34 (56.7)	695 (91.6)
	計	103 (99.0)	136 (99.3)	159 (100.0)	177 (97.8)	212 (96.4)	163 (91.1)	143 (74.5)	63 (53.8)	1156 (89.7)
24 歯以上	男	46 (95.8)	57 (100.0)	65 (100.0)	65 (95.6)	69 (88.5)	50 (67.6)	46 (55.4)	22 (38.6)	420 (79.2)
	女	56 (100.0)	79 (98.8)	93 (98.9)	110 (97.3)	131 (92.3)	83 (79.0)	60 (55.0)	25 (41.7)	637 (83.9)
	計	102 (98.1)	136 (99.3)	158 (99.4)	175 (96.7)	200 (90.9)	133 (74.3)	106 (55.2)	47 (40.2)	1057 (82.0)

※括弧内は%

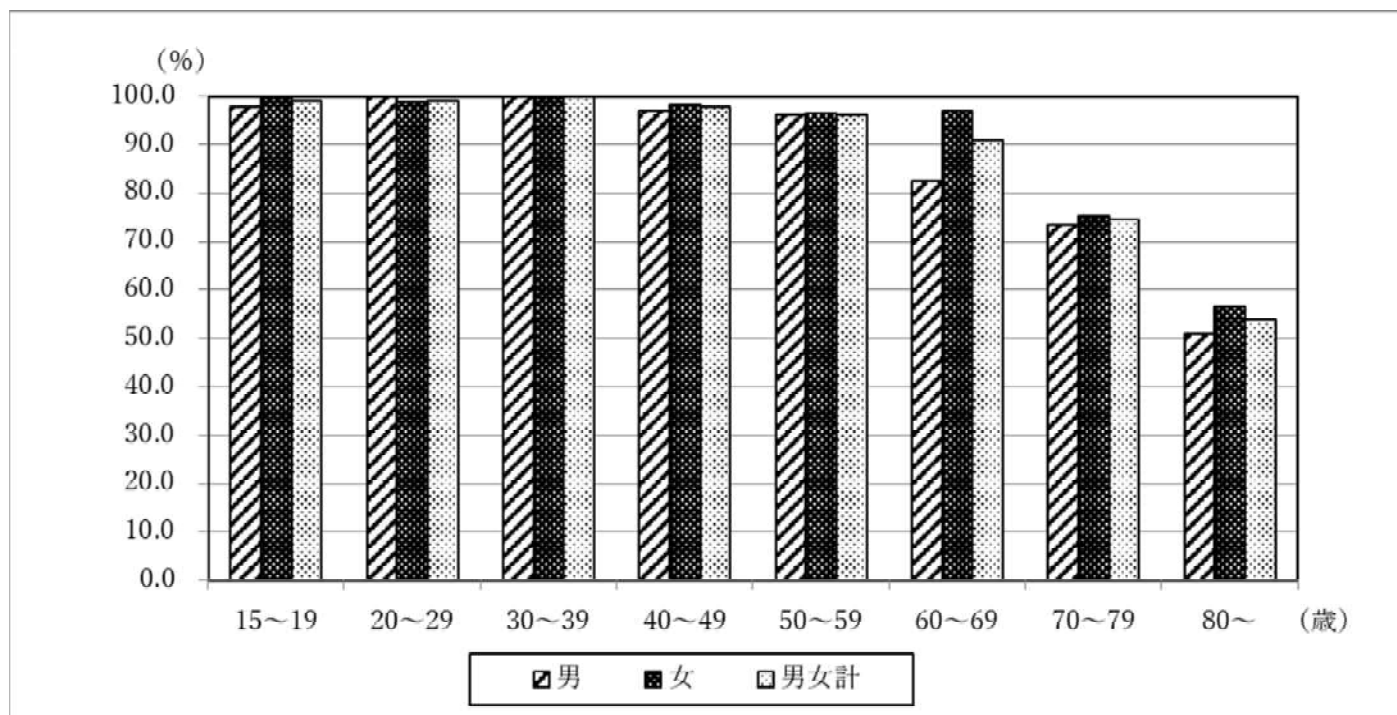


図1-2 20 歯以上保有する者の割合

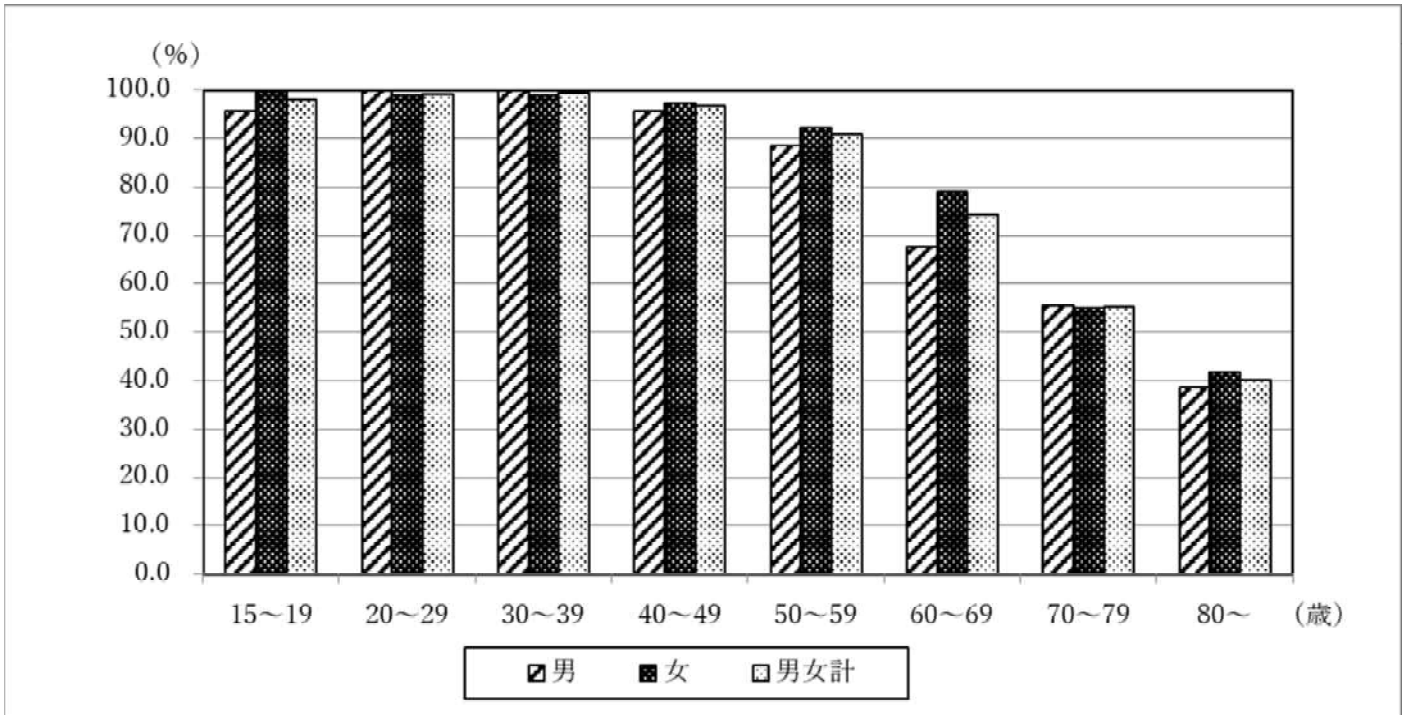


図1-3 24 歯以上保有する者の割合

3 う蝕の状況

(1)一人平均う蝕数(DMF 歯数)(表1-4、図1-4、1-5、1-6、1-7)

一人平均う蝕数は、39歳以下を除く年齢階級で10本以上であり、年齢が高くなるごとに増加し、70～79歳では18.30本で、80歳以上では21.33本であった。

う蝕の状況を総計で見ると、一人平均未処置歯数はほとんどの年齢階級で1本前後であり、20～29歳が一番高く1.69本であった。一人平均処置歯数は50～59歳で最も高く13.51本であり、その後、年齢が高くなるごとに減少していた。一方、一人平均喪失歯数は20～29歳では0.06本で、その後、年齢が高くなるごとに増加し、80歳以上では9.71本であった。

表1-4 一人平均う蝕数(DMF 歯数)

年齢		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
男	D	0.90	2.26	1.80	0.85	0.97	1.34	1.05	0.72	1.23
	M	0.10	0.05	0.18	0.56	1.55	4.51	5.76	11.11	3.06
	F	2.52	6.25	8.48	10.63	12.24	12.38	11.37	9.93	9.68
	DMF	3.52	8.56	10.46	12.04	14.77	18.23	18.18	21.75	13.97
女	D	1.02	1.29	0.90	0.77	0.77	0.86	0.69	0.88	0.87
	M	0.04	0.06	0.27	0.47	1.06	2.02	5.52	8.38	2.05
	F	2.55	5.81	8.41	12.34	14.21	13.95	12.17	11.67	10.94
	DMF	3.61	7.16	9.59	13.58	16.04	16.83	18.39	20.93	13.85
計	D	0.96	1.69	1.27	0.80	0.84	1.06	0.84	0.80	1.02
	M	0.07	0.06	0.23	0.50	1.24	3.05	5.63	9.71	2.46
	F	2.54	5.99	8.44	11.70	13.51	13.30	11.83	10.82	10.42
	DMF	3.57	7.74	9.94	13.00	15.59	17.41	18.30	21.33	13.90

D:Decayed teeth の略=永久歯のう蝕で未処置のもの

M:Missing teeth の略=永久歯のう蝕が原因で抜去されたもの

F:Filled teeth の略=永久歯のう蝕で処置を完了したもの

DMF:DMF 歯数=D+M+F

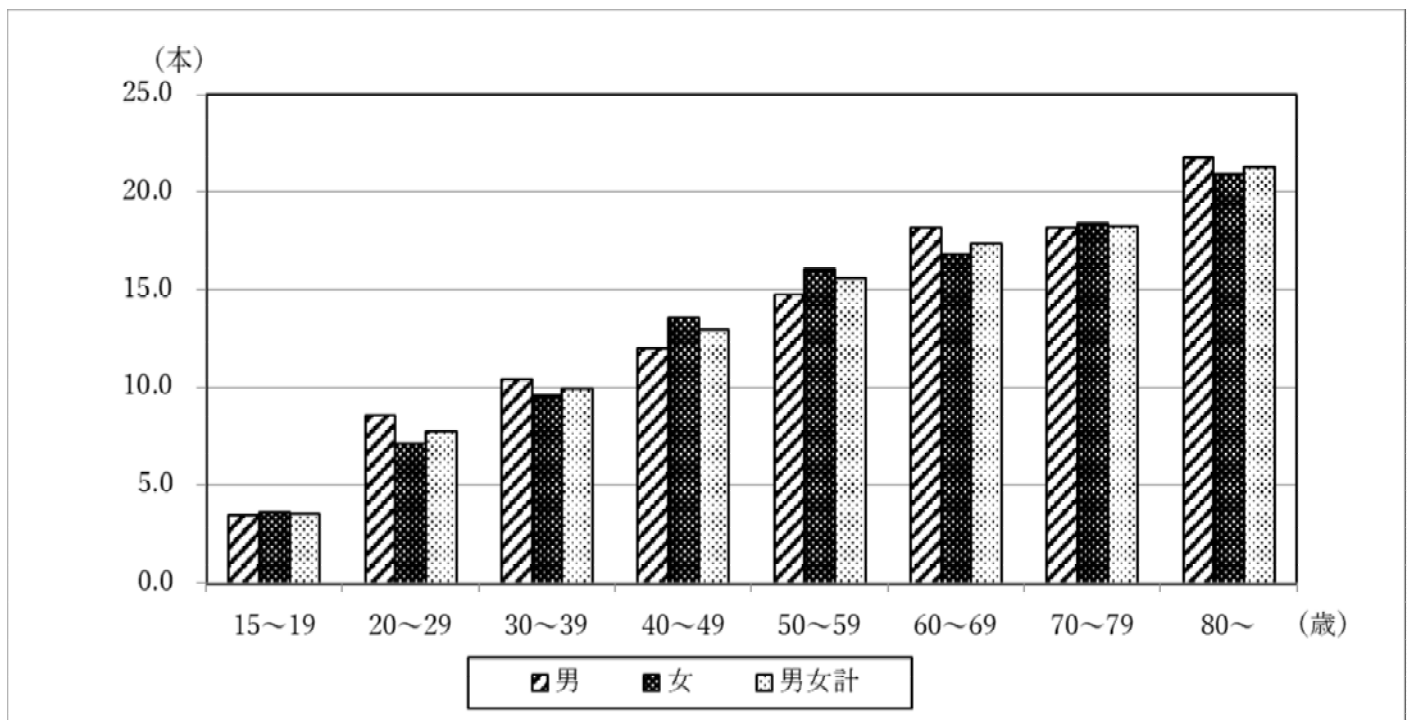


図1-4 一人平均う蝕数(DMF 歯数)

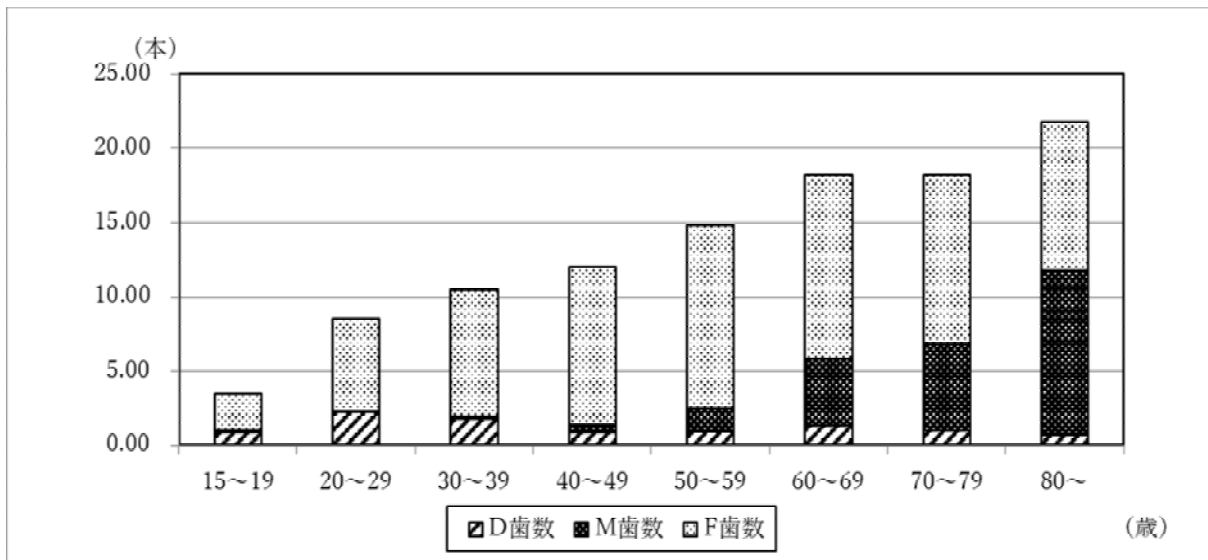


図1-5 一人平均の歯数(DMF 歯数)男性

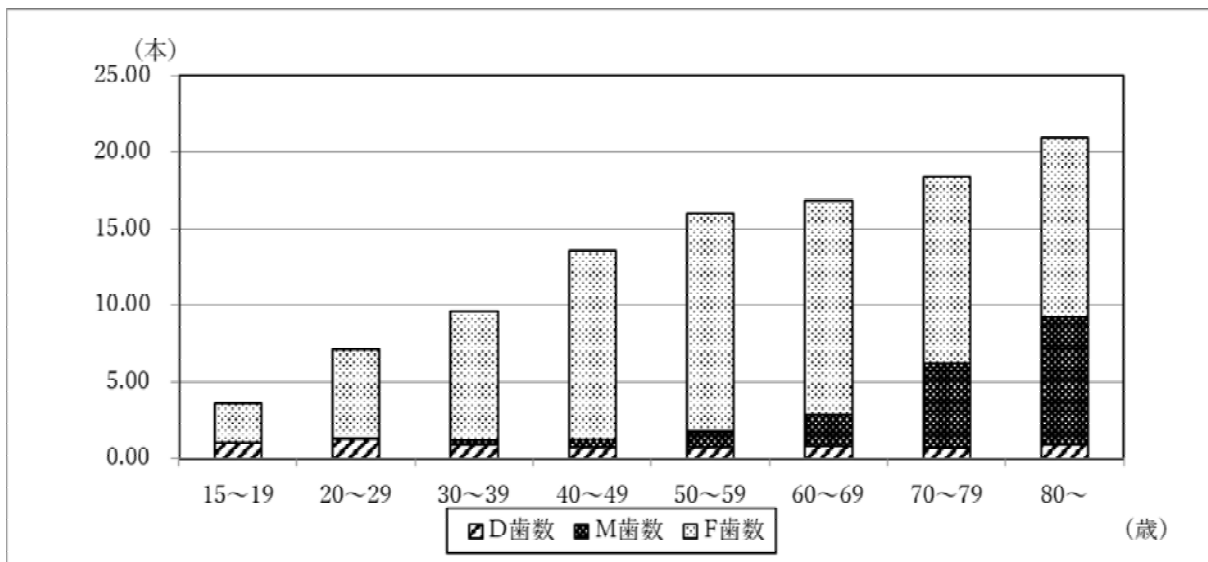


図1-6 一人平均の歯数(DMF 歯数)女性

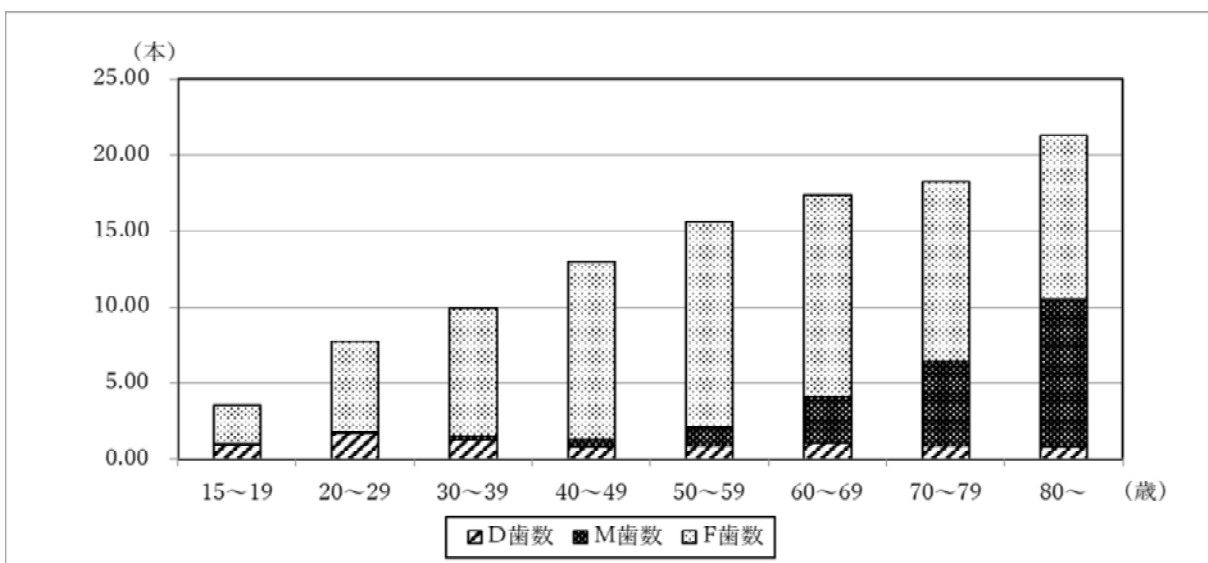


図1-7 一人平均の歯数(DMF 歯数)の内訳

(2)う蝕有病者(DMF 者)(表1-5)

15～19歳以下ですでに71.2%の者がう蝕を経験し、20歳以降ではほとんどの者がう蝕を経験していた。全受診者のうち95.2%がう蝕有病者であった。

表1-5 う蝕有病者(DMF 者)

年齢	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
男	36 (75.0)	50 (87.7)	64 (98.5)	67 (98.5)	78 (100.0)	74 (100.0)	83 (100.0)	57 (100.0)	509 (96.0)
女	38 (67.9)	66 (82.5)	88 (93.6)	112 (99.1)	141 (99.3)	104 (99.0)	109 (100.0)	60 (100.0)	718 (94.6)
計	74 (71.2)	116 (84.7)	152 (95.6)	179 (98.9)	219 (99.5)	178 (99.4)	192 (100.0)	117 (100.0)	1227 (95.2)

※括弧内は%

(3)根面う蝕を有する者(表1-6)

根面う蝕を有する者は全体で100人であり、受診者1289人に対する割合は7.8%であった。年齢階級別にみると、59歳以下ではそれぞれの年齢階級の5%以下であるが、60歳以降増加し、80歳以上で18.8%であった。

表1-6 根面う蝕を有する者

年齢	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計	
男	あり	0 (0.0)	2 (3.5)	4 (6.2)	5 (7.4)	3 (3.8)	13 (17.6)	13 (15.7)	12 (21.1)	52 (9.8)
	なし	48 (100.0)	55 (96.5)	61 (93.8)	63 (92.6)	75 (96.2)	61 (82.4)	70 (84.3)	45 (78.9)	478 (90.2)
	計	48	57	65	68	78	74	83	57	530
女	あり	1 (1.8)	3 (3.8)	2 (2.1)	2 (1.8)	6 (4.2)	11 (10.5)	13 (11.9)	10 (16.7)	48 (6.3)
	なし	55 (98.2)	77 (96.3)	92 (97.9)	111 (98.2)	136 (95.8)	94 (89.5)	96 (88.1)	50 (83.3)	711 (93.7)
	計	56	80	94	113	142	105	109	60	759
計	あり	1 (1.0)	5 (3.6)	6 (3.8)	7 (3.9)	9 (4.1)	24 (13.4)	26 (13.5)	22 (18.8)	100 (7.8)
	なし	103 (99.0)	132 (96.4)	153 (96.2)	174 (96.1)	211 (95.9)	155 (86.6)	166 (86.5)	95 (81.2)	1189 (92.2)
	計	104	137	159	181	220	179	192	117	1289

※括弧内は%

4 喪失歯とその補綴状況

(1) 喪失歯のある者(表1-7、図1-8)

喪失歯のある者は30～39歳で11.9%、50～59歳で38.6%、80歳以上では88.0%、全体では40.0%であった。60歳以上の全ての階級で半数以上に喪失歯が認められた。

表1-7 喪失歯のある者

年齢	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
男	3 (6.3)	3 (5.3)	7 (10.8)	11 (16.2)	34 (43.6)	52 (70.3)	64 (77.1)	49 (86.0)	223 (42.1)
女	2 (3.6)	3 (3.8)	12 (12.8)	21 (18.6)	51 (35.9)	61 (58.1)	88 (80.7)	54 (90.0)	292 (38.5)
計	5 (4.8)	6 (4.4)	19 (11.9)	32 (17.7)	85 (38.6)	113 (63.1)	152 (79.2)	103 (88.0)	515 (40.0)

※括弧内は%

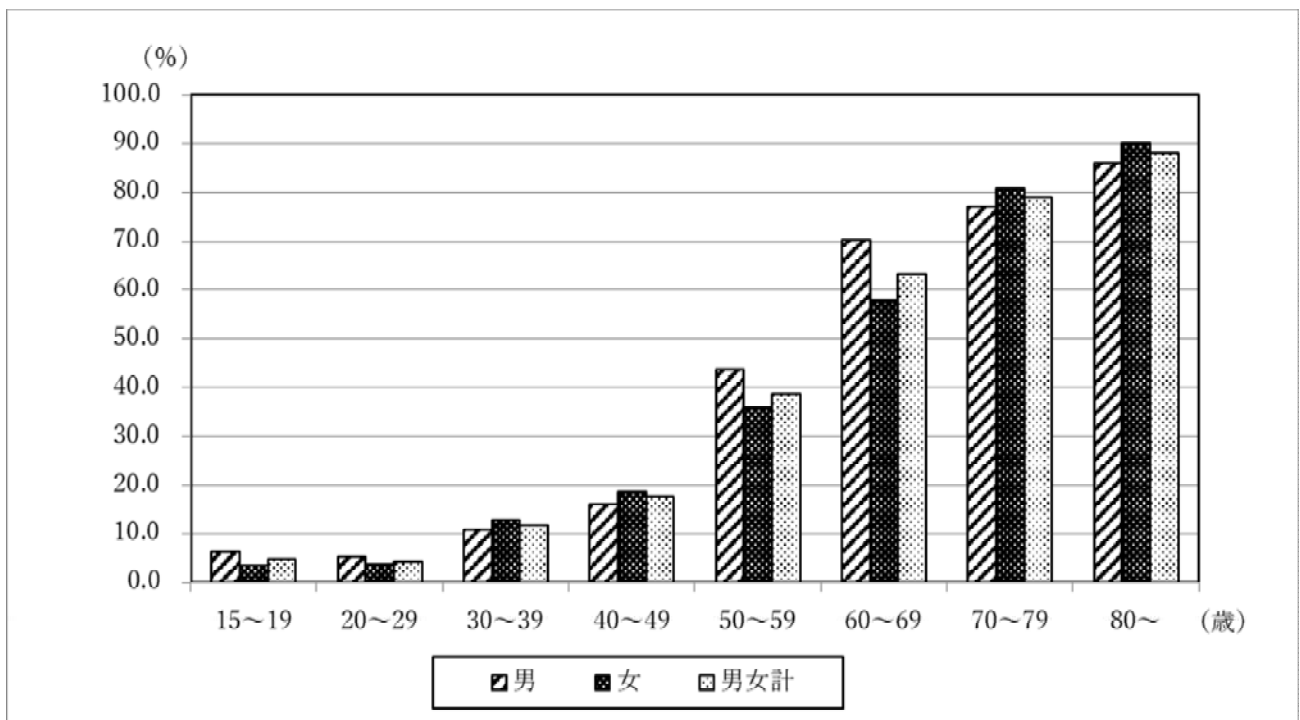


図1-8 喪失歯のある者の割合

(2) 補綴物並びに要欠損補綴歯のある者(表1-8、1-9)

全体でみると、要欠損補綴(補綴を必要とする欠損歯を有する)者の割合は、12.1%であった。要欠損補綴者のうち一部補綴完了者は7.3%、未完了者は4.8%であった。

補綴完了者は40~49歳で12.2%であったが、80歳以上では70.9%と高率であった。

表1-8 補綴物並びに要欠損補綴歯のあるもの

年齢		15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~	計
補綴物有	男	2 (4.2)	1 (1.8)	4 (6.2)	8 (11.8)	27 (34.6)	48 (64.9)	56 (67.5)	48 (84.2)	194 (36.6)
	女	1 (1.8)	1 (1.3)	9 (9.6)	15 (13.3)	40 (28.2)	49 (46.7)	82 (75.2)	50 (83.3)	247 (32.5)
	計	3 (2.9)	2 (1.5)	13 (8.2)	23 (12.7)	67 (30.5)	97 (54.2)	138 (71.9)	98 (83.8)	441 (34.2)
要欠損補綴歯有	男	1 (2.1)	2 (3.5)	4 (6.2)	3 (4.4)	13 (16.7)	20 (27.0)	23 (27.7)	9 (15.8)	75 (14.2)
	女	1 (1.8)	2 (2.5)	4 (4.3)	7 (6.2)	15 (10.6)	14 (13.3)	27 (24.8)	11 (18.3)	81 (10.7)
	計	2 (1.9)	4 (2.9)	8 (5.0)	10 (5.5)	28 (12.7)	34 (19.0)	50 (26.0)	20 (17.1)	156 (12.1)
補綴物又は 要欠損補綴歯有	男	3 (6.3)	3 (5.3)	7 (10.8)	11 (16.2)	33 (42.3)	52 (70.3)	64 (77.1)	49 (86.0)	222 (41.9)
	女	2 (3.6)	2 (2.5)	11 (11.7)	19 (16.8)	49 (34.5)	57 (54.3)	89 (81.7)	53 (88.3)	282 (37.2)
	計	5 (4.8)	5 (3.6)	18 (11.3)	30 (16.6)	82 (37.3)	109 (60.9)	153 (79.7)	102 (87.2)	504 (39.1)

※括弧内は%

表1-9 補綴状況

年齢		15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~	計	
補綴完了者	男	2 (4.2)	1 (1.8)	3 (4.6)	8 (11.8)	21 (26.9)	32 (43.2)	41 (49.4)	40 (70.2)	148 (27.9)	
	女	1 (1.8)	1 (1.3)	8 (8.5)	14 (12.4)	36 (25.4)	47 (44.8)	61 (56.0)	43 (71.7)	211 (27.8)	
	計	3 (2.9)	2 (1.5)	11 (6.9)	22 (12.2)	57 (25.9)	79 (44.1)	102 (53.1)	83 (70.9)	359 (27.9)	
要補綴者	一部完了者	男	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.5)	0 (0.0)	7 (9.0)	15 (20.3)	16 (19.3)	8 (14.0)	47 (8.9)
		女	0 (0.0)	1 (1.3)	3 (3.2)	4 (3.5)	6 (4.2)	5 (4.8)	20 (18.3)	8 (13.3)	47 (6.2)
		計	0 (0.0)	1 (0.7)	4 (2.5)	4 (2.2)	13 (5.9)	20 (11.2)	36 (18.8)	16 (13.7)	94 (7.3)
	補綴未完了者	男	1 (2.1)	2 (3.5)	3 (4.6)	3 (4.4)	6 (7.7)	5 (6.8)	7 (8.4)	1 (1.8)	28 (5.3)
		女	1 (1.8)	1 (1.3)	1 (1.1)	3 (2.7)	9 (6.3)	9 (8.6)	7 (6.4)	3 (5.0)	34 (4.5)
		計	2 (1.9)	3 (2.2)	4 (2.5)	6 (3.3)	15 (6.8)	14 (7.8)	14 (7.3)	4 (3.4)	62 (4.8)

※括弧内は%

[注]補綴物とは、ここでは架工義歯、部分床義歯、全部床義歯をいい、これらを有する者を「補綴物のある者」とした。要欠損補綴歯とは、補綴処置(架工義歯や義歯)を必要とする喪失歯をいい、それを有する者を「要欠損補綴歯のある者」とした。

5 歯周の状況(表1-10, 図1-9)

歯周の状態が健全と診断された者は、全体で10.6%であったが、15~19歳でも20.2%しかいなかった。

20歳以上では全ての年齢区分でコード3(歯周ポケットの深さが4mm以上6mm未満)の者の割合が最大であったが、15~19歳ではコード2(歯石の沈着)が51.0%と最も多かった。

コード1(プロービング後に出血が認められる)の者はすべての年代で最も低かった。

表1-10 CPIコードの最大値でみた人数とその割合

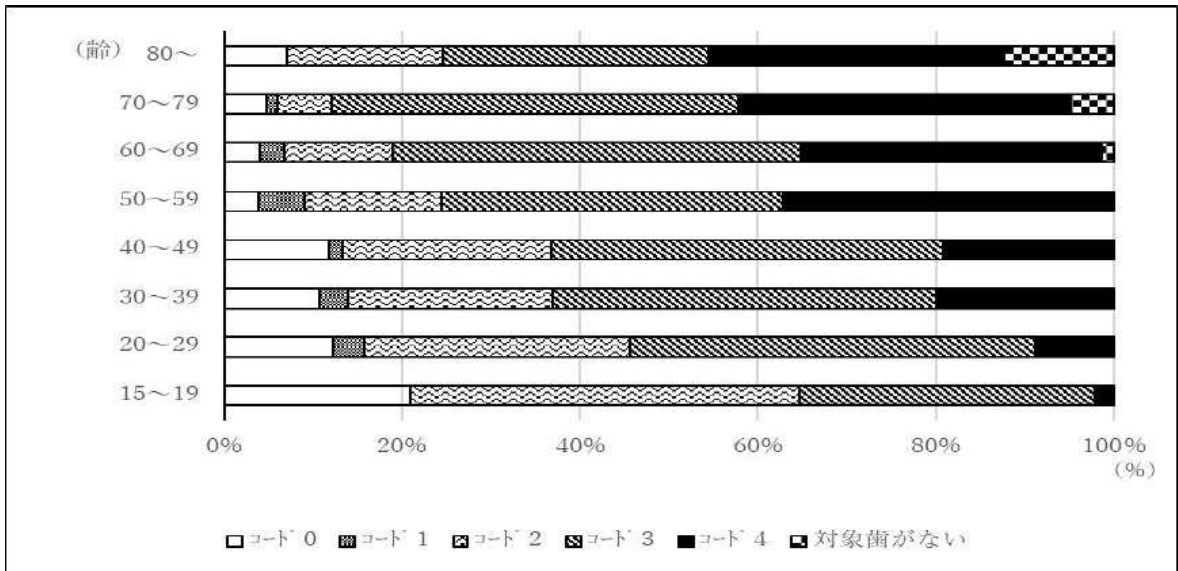
年齢		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
男	コード0	10 (20.8)	7 (12.3)	7 (10.8)	8 (11.8)	3 (3.8)	3 (4.1)	4 (4.8)	4 (7.0)	46 (8.7)
	コード1	0 (0.0)	2 (3.5)	2 (3.1)	1 (1.5)	4 (5.1)	2 (2.7)	1 (1.2)	0 (0.0)	12 (2.3)
	コード2	21 (43.8)	17 (29.8)	15 (23.1)	16 (23.5)	12 (15.4)	9 (12.2)	5 (6.0)	10 (17.5)	105 (19.8)
	コード3	16 (33.3)	26 (45.6)	28 (43.1)	30 (44.1)	30 (38.5)	34 (45.9)	38 (45.8)	17 (29.8)	219 (41.3)
	コード4	1 (2.1)	5 (8.8)	13 (20.0)	13 (19.1)	29 (37.2)	25 (33.8)	31 (37.3)	19 (33.3)	136 (25.7)
	対象歯がない	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	4 (4.8)	7 (12.3)	12 (2.3)
	計	48	57	65	68	78	74	83	57	530
女	コード0	11 (19.6)	16 (20.0)	14 (14.9)	13 (11.5)	13 (9.2)	12 (11.4)	7 (6.4)	5 (8.3)	91 (12.0)
	コード1	5 (8.9)	6 (7.5)	2 (2.1)	8 (7.1)	3 (2.1)	3 (2.9)	1 (0.9)	1 (1.7)	29 (3.8)
	コード2	32 (57.1)	23 (28.8)	32 (34.0)	30 (26.5)	33 (23.2)	20 (19.0)	14 (12.8)	8 (13.3)	192 (25.3)
	コード3	8 (14.3)	29 (36.3)	40 (42.6)	44 (38.9)	71 (50.0)	53 (50.5)	50 (45.9)	32 (53.3)	327 (43.1)
	コード4	0 (0.0)	6 (7.5)	6 (6.4)	18 (15.9)	22 (15.5)	17 (16.2)	34 (31.2)	10 (16.7)	113 (14.9)
	対象歯がない	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (2.8)	4 (6.7)	7 (0.9)
	計	56	80	94	113	142	105	109	60	759
計	コード0	21 (20.2)	23 (16.8)	21 (13.2)	21 (11.6)	16 (7.3)	15 (8.4)	11 (5.7)	9 (7.7)	137 (10.6)
	コード1	5 (4.8)	8 (5.8)	4 (2.5)	9 (5.0)	7 (3.2)	5 (2.8)	2 (1.0)	1 (0.9)	41 (3.2)
	コード2	53 (51.0)	40 (29.2)	47 (29.6)	46 (25.4)	45 (20.5)	29 (16.2)	19 (9.9)	18 (15.4)	297 (23.0)
	コード3	24 (23.1)	55 (40.1)	68 (42.8)	74 (40.9)	101 (45.9)	87 (48.6)	88 (45.8)	49 (41.9)	546 (42.4)
	コード4	1 (1.0)	11 (8.0)	19 (11.9)	31 (17.1)	51 (23.2)	42 (23.5)	65 (33.9)	29 (24.8)	249 (19.3)
	対象歯がない	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.6)	7 (3.6)	11 (9.4)	19 (1.5)
	計	104	137	159	181	220	179	192	117	1289

※括弧内は%

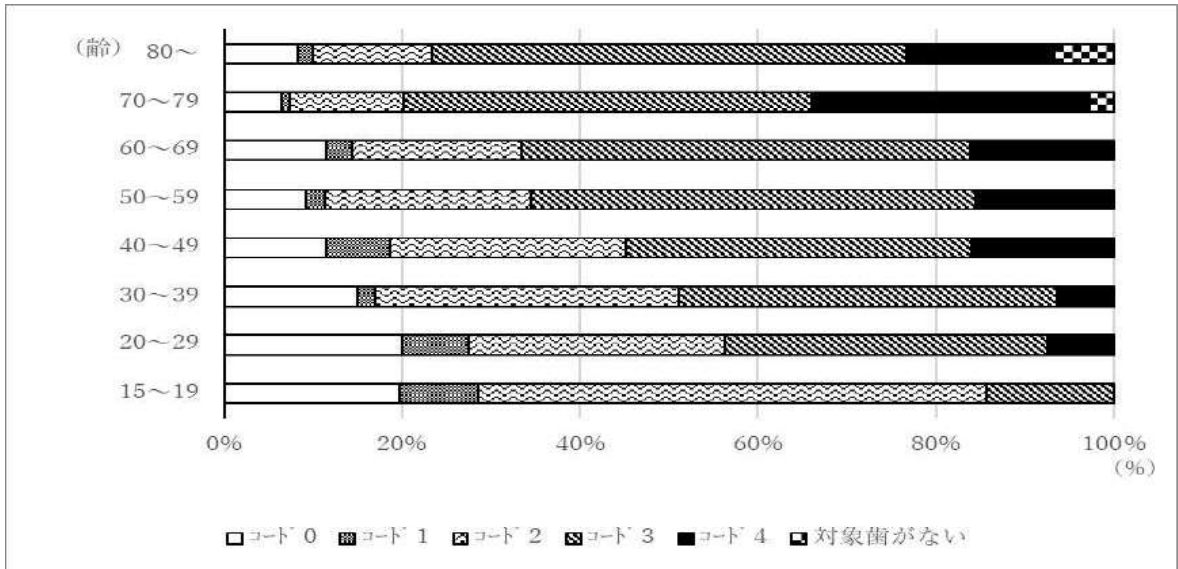
CPI(地域歯周疾患指数)判定基準表

コード	判定基準
0	健全
1	歯肉出血
2	歯石沈着
3	浅いポケット (4mm以上6mm未満)
4	深いポケット (6mm以上)

[男]



[女]



[男女]

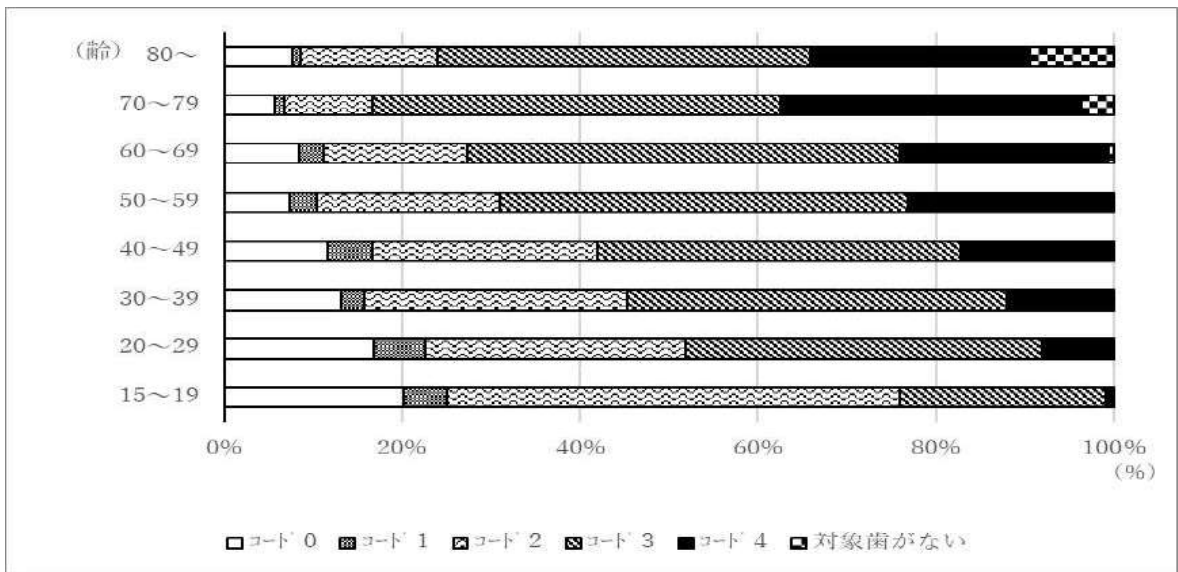


図1-9 CPIコードの最大値別割合

Ⅲ-2 調査結果(2)意識調査

1 協力者数

歯及び口腔に関する意識調査に対する有効回答数は1,824名で、男性762名(41.8%)、女性1,062名(58.2%)であった。

なお、調査協力者は1,829名であったが、5名については全ての歯科関連質問項目に回答がなかったため、これらを除外した1,824名を有効回答数とした(表2-1)。

内訳は、無作為抽出した地区住民調査における有効回答数は766名(調査協力者数769名) 歯科医療機関受診者調査における有効回答数は1,058名(調査協力者数1,060名)であった(表2-2、表2-3)。

表2-1 歯及び口腔に関する意識調査協力者(有効回答)数

年齢		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
有効	男	52 (46.8)	69 (43.1)	77 (41.0)	85 (37.6)	105 (35.4)	113 (42.3)	162 (47.2)	99 (42.7)	762 (41.8)
	女	59 (53.2)	91 (56.9)	111 (59.0)	141 (62.4)	192 (64.6)	154 (57.7)	181 (52.8)	133 (57.3)	1062 (58.2)
	計	111	160	188	226	297	267	343	232	1824

表2-2 無作為抽出した地区住民調査協力者(有効回答)数

年齢		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
有効	男	11 (55.0)	16 (45.7)	27 (55.1)	31 (42.5)	46 (38.7)	55 (41.7)	102 (51.3)	50 (36.0)	338 (44.1)
	女	9 (45.0)	19 (54.3)	22 (44.9)	42 (57.5)	73 (61.3)	77 (58.3)	97 (48.7)	89 (64.0)	428 (55.9)
	計	20	35	49	73	119	132	199	139	766

表2-3 歯科医療機関受診者調査協力者(有効回答)数

年齢		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
有効	男	41 (45.1)	53 (42.4)	50 (36.0)	54 (35.3)	59 (33.1)	58 (43.0)	60 (41.7)	49 (52.7)	424 (40.1)
	女	50 (54.9)	72 (57.6)	89 (64.0)	99 (64.7)	119 (66.9)	77 (57.0)	84 (58.3)	44 (47.3)	634 (59.9)
	計	91	125	139	153	178	135	144	93	1058

※括弧内は%

2 調査結果

問1 歯や口の状態について気になることはありますか。

(1) 歯が痛い

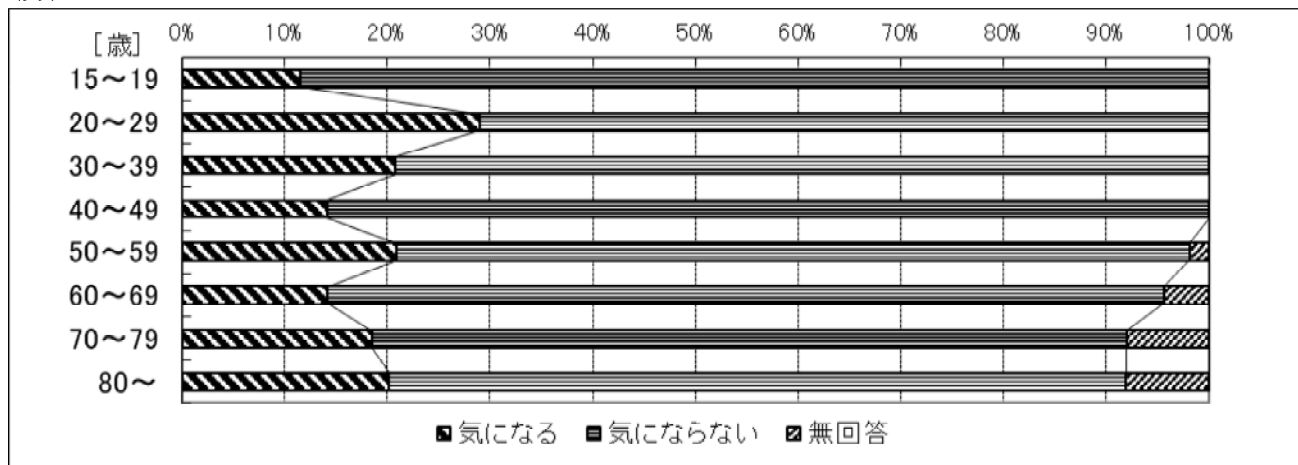
- 「歯が痛い」について気になると答えた者は、全体で 15.4%であった。
- 年齢階級別にみると、20～29 歳で 23.1%と最も高く、80 歳以上で 12.9%と最も低かった。
- 男性では、20～29 歳で 29.0%と最も高く、15～19 歳で 11.5%と最も低かった。
- 女性では、20～29 歳で 18.7%と最も高く、80 歳以上で 7.5%と最も低かった。

表 2—4 歯や口の状態(歯が痛い)

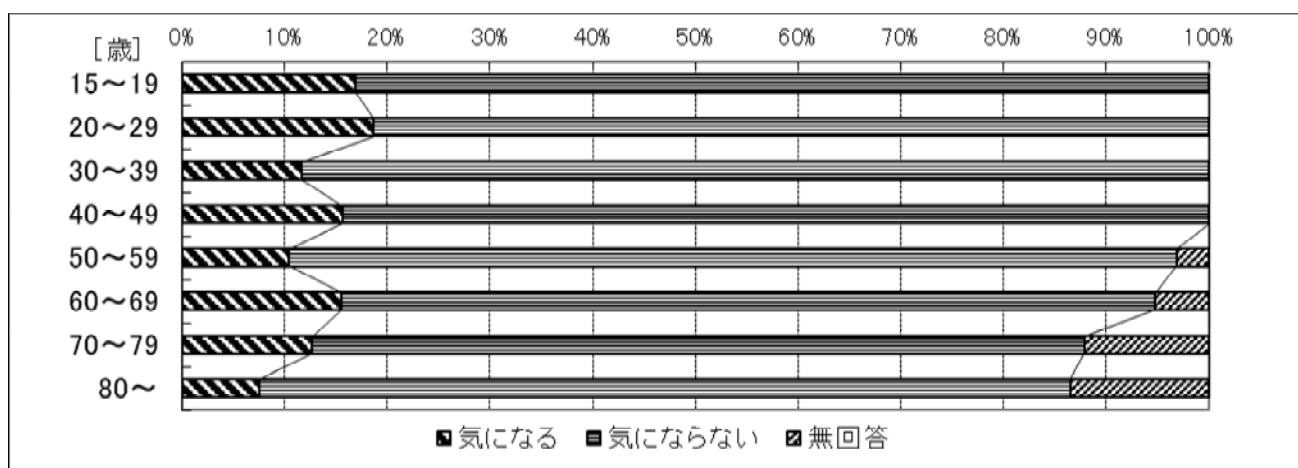
年齢		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
男	気になる	6 (11.5)	20 (29.0)	16 (20.8)	12 (14.1)	22 (21.0)	16 (14.2)	30 (18.5)	20 (20.2)	142 (18.6)
	気にならない	46 (88.5)	49 (71.0)	61 (79.2)	73 (85.9)	81 (77.1)	92 (81.4)	119 (73.5)	71 (71.7)	592 (77.7)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.9)	5 (4.4)	13 (8.0)	8 (8.1)	28 (3.7)
	計	52	69	77	85	105	113	162	99	762
女	気になる	10 (16.9)	17 (18.7)	13 (11.7)	22 (15.6)	20 (10.4)	24 (15.6)	23 (12.7)	10 (7.5)	139 (13.1)
	気にならない	49 (83.1)	74 (81.3)	98 (88.3)	119 (84.4)	166 (86.5)	122 (79.2)	136 (75.1)	105 (78.9)	869 (81.8)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (3.1)	8 (5.2)	22 (12.2)	18 (13.5)	54 (5.1)
	計	59	91	111	141	192	154	181	133	1062
計	気になる	16 (14.4)	37 (23.1)	29 (15.4)	34 (15.0)	42 (14.1)	40 (15.0)	53 (15.5)	30 (12.9)	281 (15.4)
	気にならない	95 (85.6)	123 (76.9)	159 (84.6)	192 (85.0)	247 (83.2)	214 (80.1)	255 (74.3)	176 (75.9)	1461 (80.1)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (2.7)	13 (4.9)	35 (10.2)	26 (11.2)	82 (4.5)
	計	111	160	188	226	297	267	343	232	1824

※括弧内は%

(男)



(女)



(男女計)

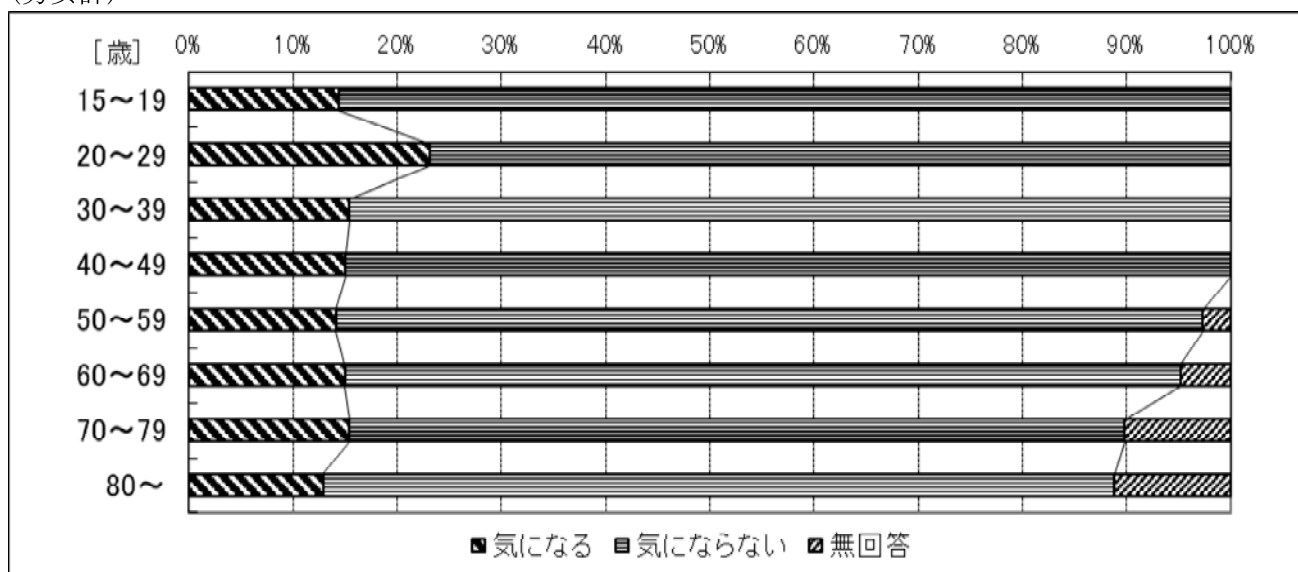


図 2—1 歯や口の状態(歯が痛い)

問1 歯や口の状態について気になることはありますか。

(2) 冷たいものや熱いもので歯がしみる

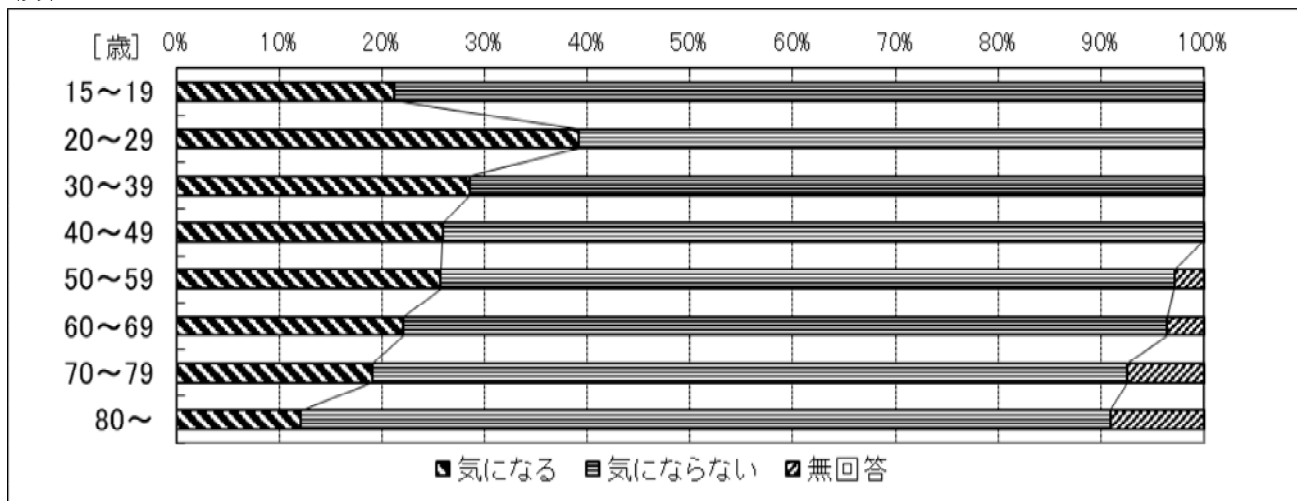
- 「冷たいものや熱いもので歯がしみる」について気になると答えた者は、全体で25.2%であった。
- 年齢階級別にみると、20～29歳で36.3%と最も高く、80歳以上で10.3%と最も低かった。
- 男性では、20～29歳で39.1%と最も高く、80歳以上で12.1%と最も低かった。
- 女性では、40～49歳で39.7%と最も高く、80歳以上で9.0%と最も低かった。

表2—5 歯や口の状態(冷たいものや熱いもので歯がしみる)

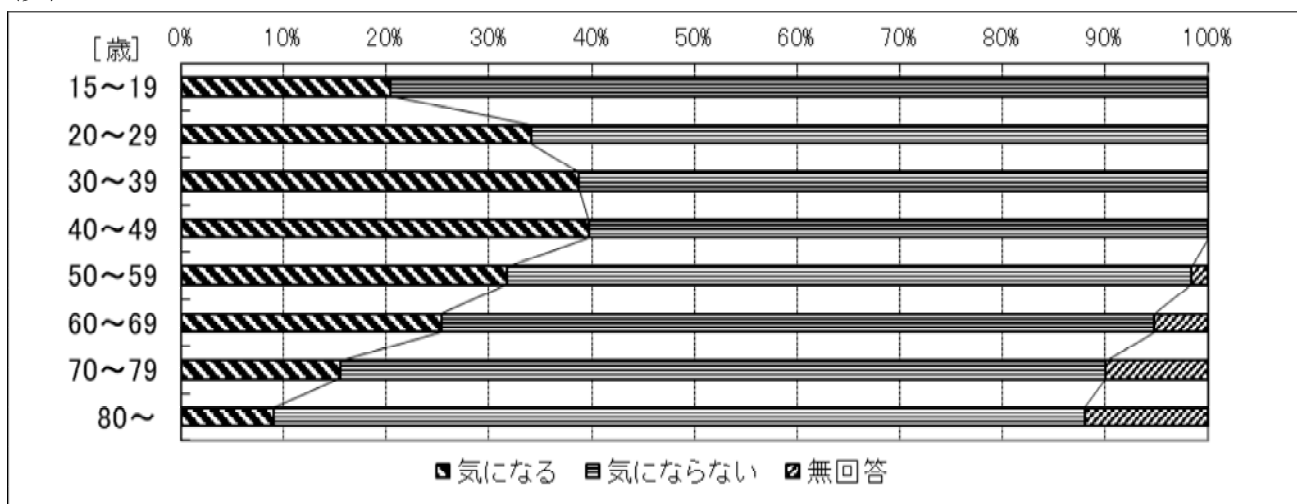
年齢		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
男	気になる	11 (21.2)	27 (39.1)	22 (28.6)	22 (25.9)	27 (25.7)	25 (22.1)	31 (19.1)	12 (12.1)	177 (23.2)
	気にならない	41 (78.8)	42 (60.9)	55 (71.4)	63 (74.1)	75 (71.4)	84 (74.3)	119 (73.5)	78 (78.8)	557 (73.1)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (2.9)	4 (3.5)	12 (7.4)	9 (9.1)	28 (3.7)
	計	52	69	77	85	105	113	162	99	762
女	気になる	12 (20.3)	31 (34.1)	43 (38.7)	56 (39.7)	61 (31.8)	39 (25.3)	28 (15.5)	12 (9.0)	282 (26.6)
	気にならない	47 (79.7)	60 (65.9)	68 (61.3)	85 (60.3)	128 (66.7)	107 (69.5)	135 (74.6)	105 (78.9)	735 (69.2)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (1.6)	8 (5.2)	18 (9.9)	16 (12.0)	45 (4.2)
	計	59	91	111	141	192	154	181	133	1062
計	気になる	23 (20.7)	58 (36.3)	65 (34.6)	78 (34.5)	88 (29.6)	64 (24.0)	59 (17.2)	24 (10.3)	459 (25.2)
	気にならない	88 (79.3)	102 (63.8)	123 (65.4)	148 (65.5)	203 (68.4)	191 (71.5)	254 (74.1)	183 (78.9)	1292 (70.8)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (2.0)	12 (4.5)	30 (8.7)	25 (10.8)	73 (4.0)
	計	111	160	188	226	297	267	343	232	1824

※括弧内は%

(男)



(女)



(男女計)

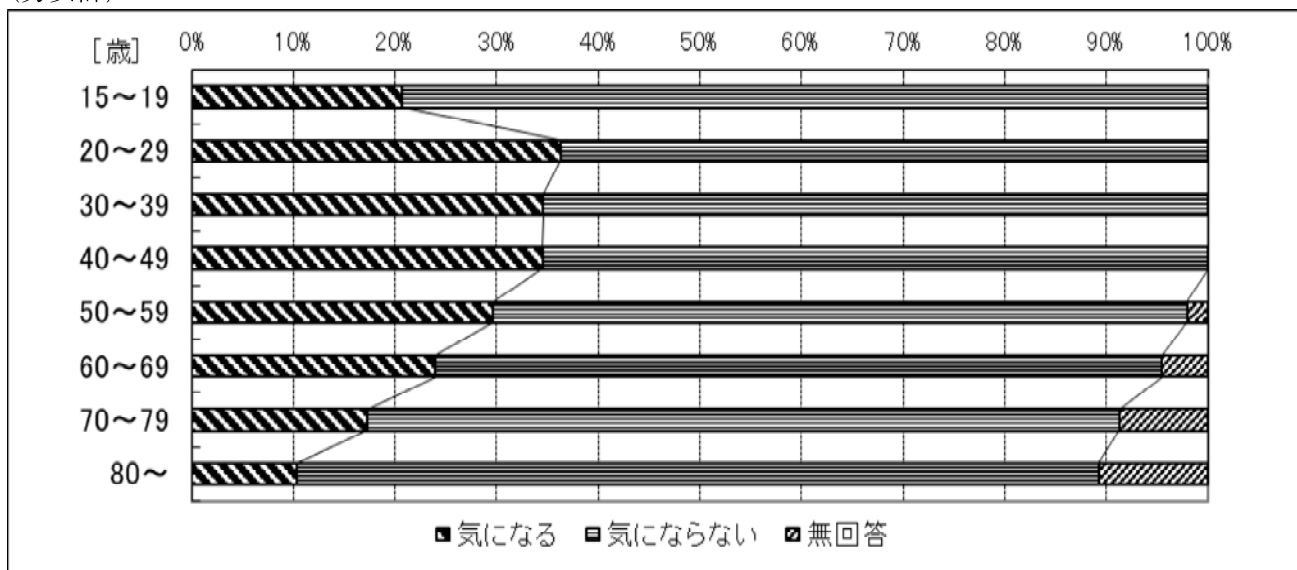


図 2—2 歯や口の状態(冷たいものや熱いもので歯がしみる)

問1 歯や口の状態について気になることはありますか。

(3) 歯ぐきが痛い

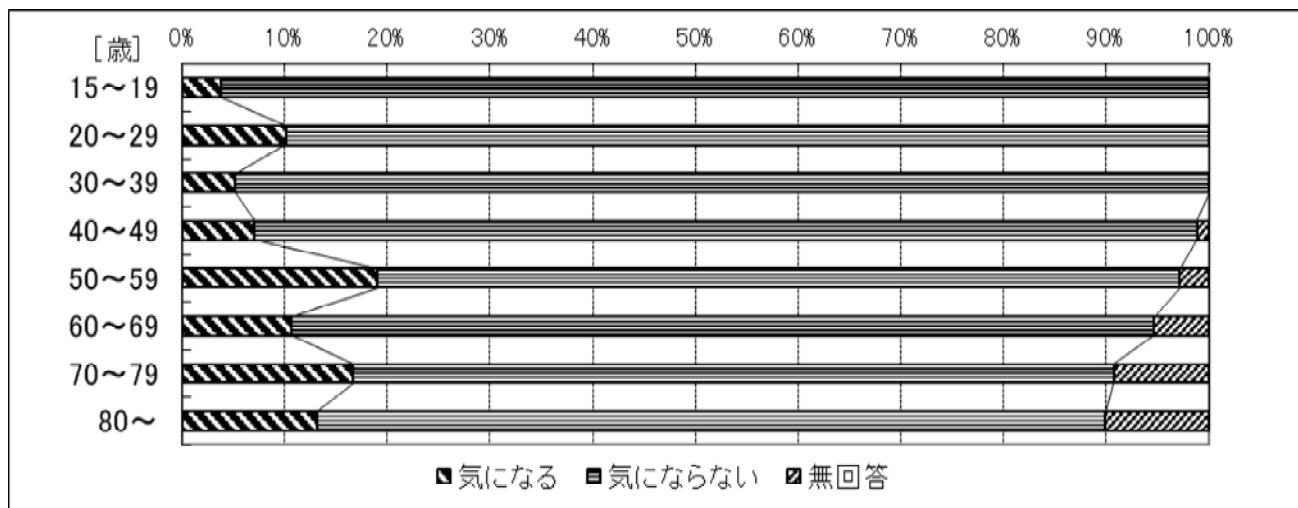
- 「歯ぐきが痛い」について気になると答えた者は、全体で 11.5%であった。
- 年齢階級別にみると、70～79 歳で 15.5%と最も高く、15～19 歳で 3.6%と最も低かった。
- 男性では、50～59 歳で 19.0%と最も高く、15～19 歳で 3.8%と最も低かった。
- 女性では、60～69 歳で 14.9%と最も高く、15～19 歳で 3.4%と最も低かった。

表 2—6 歯や口の状態(歯ぐきが痛い)

年齢		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
男	気になる	2 (3.8)	7 (10.1)	4 (5.2)	6 (7.1)	20 (19.0)	12 (10.6)	27 (16.7)	13 (13.1)	91 (11.9)
	気にならない	50 (96.2)	62 (89.9)	73 (94.8)	78 (91.8)	82 (78.1)	95 (84.1)	120 (74.1)	76 (76.8)	636 (83.5)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	3 (2.9)	6 (5.3)	15 (9.3)	10 (10.1)	35 (4.6)
	計	52	69	77	85	105	113	162	99	762
女	気になる	2 (3.4)	6 (6.6)	11 (9.9)	13 (9.2)	21 (10.9)	23 (14.9)	26 (14.4)	17 (12.8)	119 (11.2)
	気にならない	57 (96.6)	85 (93.4)	100 (90.1)	128 (90.8)	167 (87.0)	123 (79.9)	136 (75.1)	96 (72.2)	892 (84.0)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (2.1)	8 (5.2)	19 (10.5)	20 (15.0)	51 (4.8)
	計	59	91	111	141	192	154	181	133	1062
計	気になる	4 (3.6)	13 (8.1)	15 (8.0)	19 (8.4)	41 (13.8)	35 (13.1)	53 (15.5)	30 (12.9)	210 (11.5)
	気にならない	107 (96.4)	147 (91.9)	173 (92.0)	206 (91.2)	249 (83.8)	218 (81.6)	256 (74.6)	172 (74.1)	1528 (83.8)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.4)	7 (2.4)	14 (5.2)	34 (9.9)	30 (12.9)	86 (4.7)
	計	111	160	188	226	297	267	343	232	1824

※括弧内は%

(男)



(女)



(男女計)

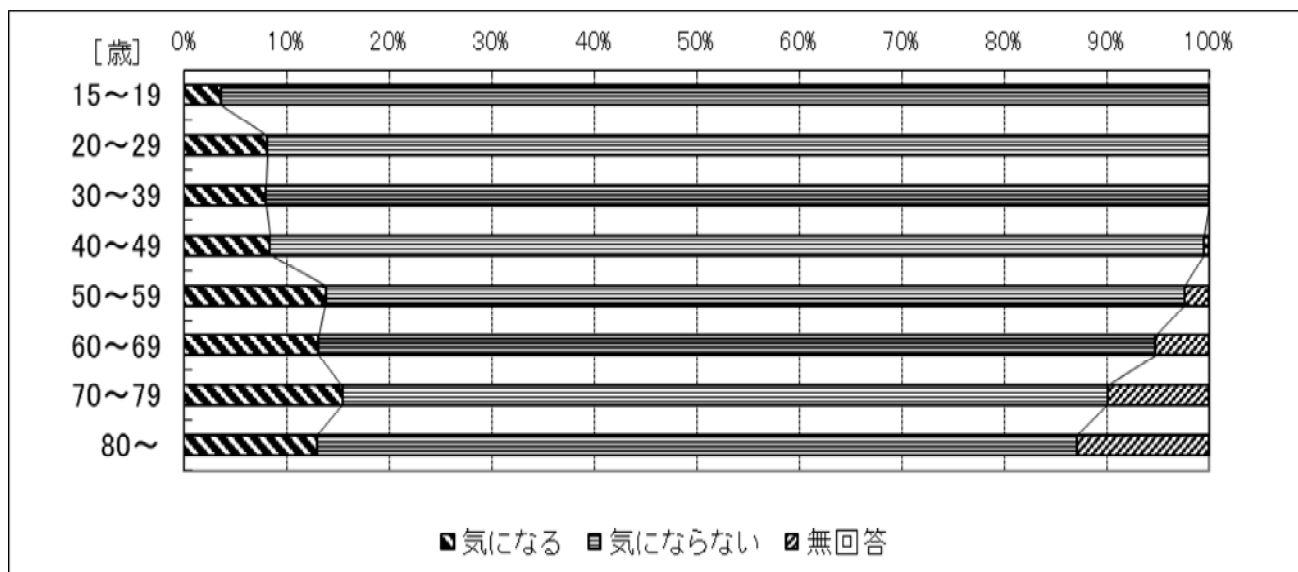


図 2—3 歯や口の状態(歯ぐきが痛い)

問1 歯や口の状態について気になることはありますか。

(4) 歯ぐきがはれている

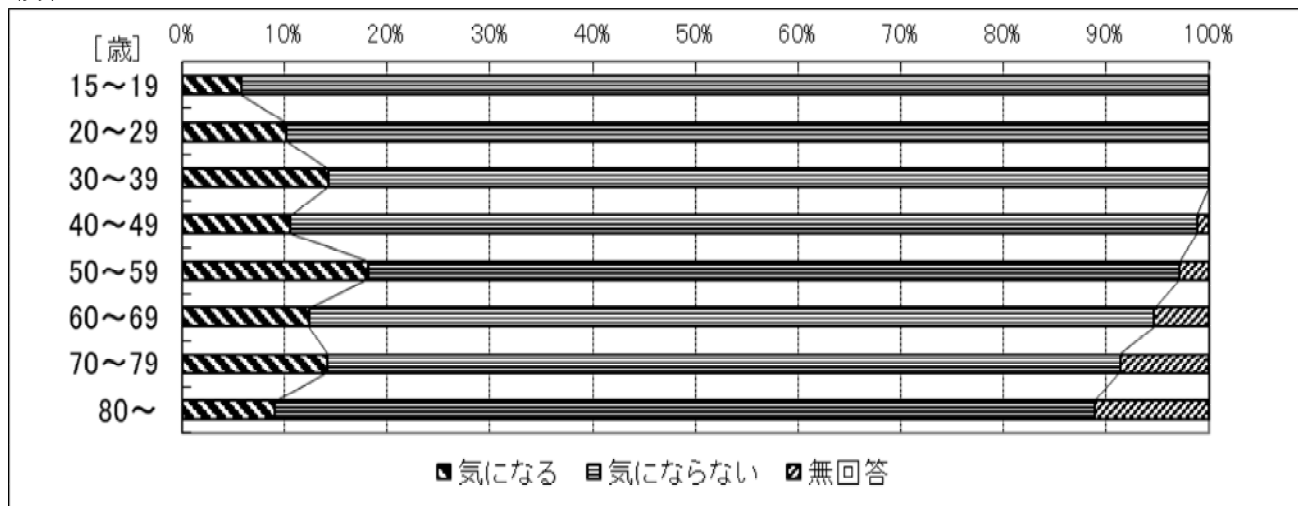
- 「歯ぐきがはれている」について気になると思った者は、全体で14.4%であった。
- 年齢階級別にみると、50～59歳で19.5%と最も高く、15～19歳で5.4%と最も低かった。
- 男性では、50～59歳で18.1%と最も高く、15～19歳で5.8%と最も低かった。
- 女性では、50～59歳で20.3%と最も高く、15～19歳で5.1%と最も低かった。

表2-7 歯や口の状態(歯ぐきがはれている)

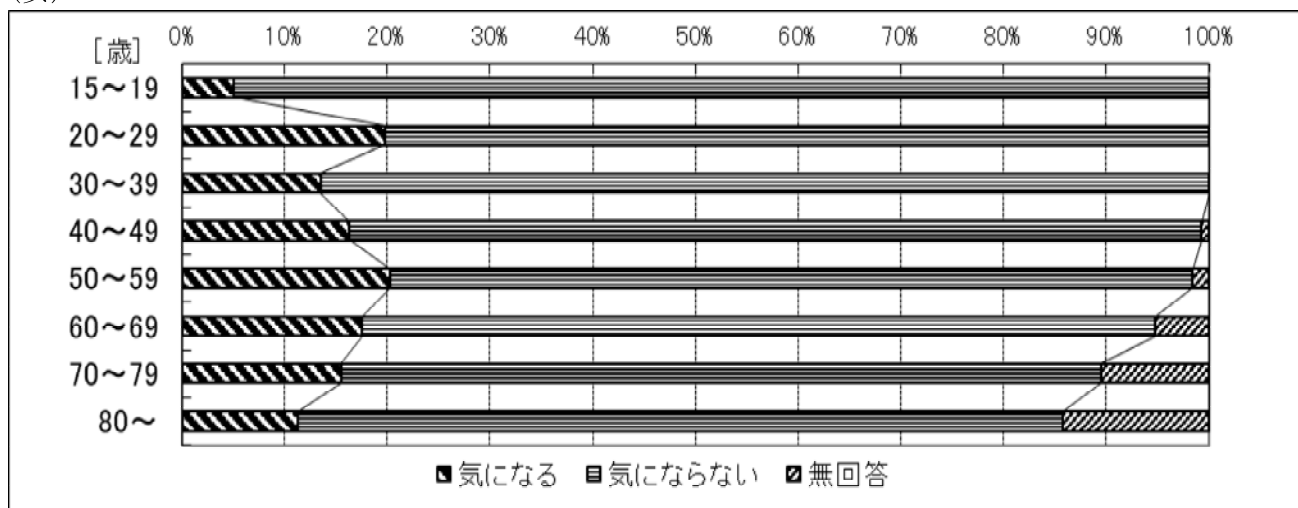
年齢		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
男	気になる	3 (5.8)	7 (10.1)	11 (14.3)	9 (10.6)	19 (18.1)	14 (12.4)	23 (14.2)	9 (9.1)	95 (12.5)
	気にならない	49 (94.2)	62 (89.9)	66 (85.7)	75 (88.2)	83 (79.0)	93 (82.3)	125 (77.2)	79 (79.8)	632 (82.9)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	3 (2.9)	6 (5.3)	14 (8.6)	11 (11.1)	35 (4.6)
	計	52	69	77	85	105	113	162	99	762
女	気になる	3 (5.1)	18 (19.8)	15 (13.5)	23 (16.3)	39 (20.3)	27 (17.5)	28 (15.5)	15 (11.3)	168 (15.8)
	気にならない	56 (94.9)	73 (80.2)	96 (86.5)	117 (83.0)	150 (78.1)	119 (77.3)	134 (74.0)	99 (74.4)	844 (79.5)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.7)	3 (1.6)	8 (5.2)	19 (10.5)	19 (14.3)	50 (4.7)
	計	59	91	111	141	192	154	181	133	1062
計	気になる	6 (5.4)	25 (15.6)	26 (13.8)	32 (14.2)	58 (19.5)	41 (15.4)	51 (14.9)	24 (10.3)	263 (14.4)
	気にならない	105 (94.6)	135 (84.4)	162 (86.2)	192 (85.0)	233 (78.5)	212 (79.4)	259 (75.5)	178 (76.7)	1476 (80.9)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.9)	6 (2.0)	14 (5.2)	33 (9.6)	30 (12.9)	85 (4.7)
	計	111	160	188	226	297	267	343	232	1824

※括弧内は%

(男)



(女)



(男女計)

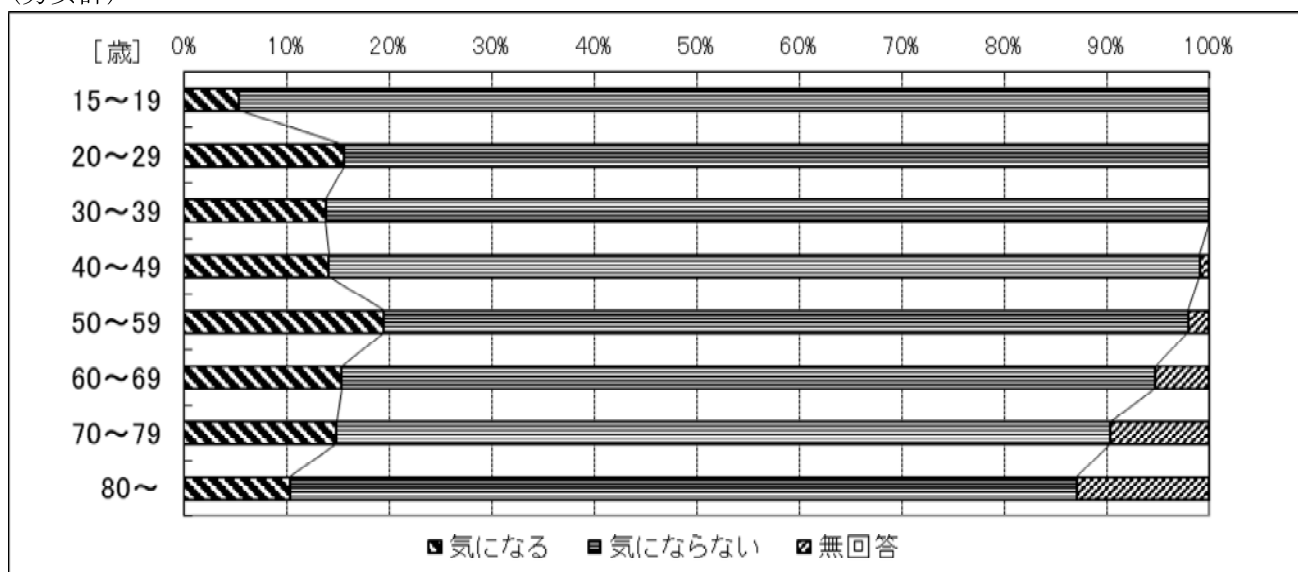


図 2—4 歯や口の状態(歯ぐきがはれている)

問1 歯や口の状態について気になることはありますか。

(5) 歯をみがくと血が出る

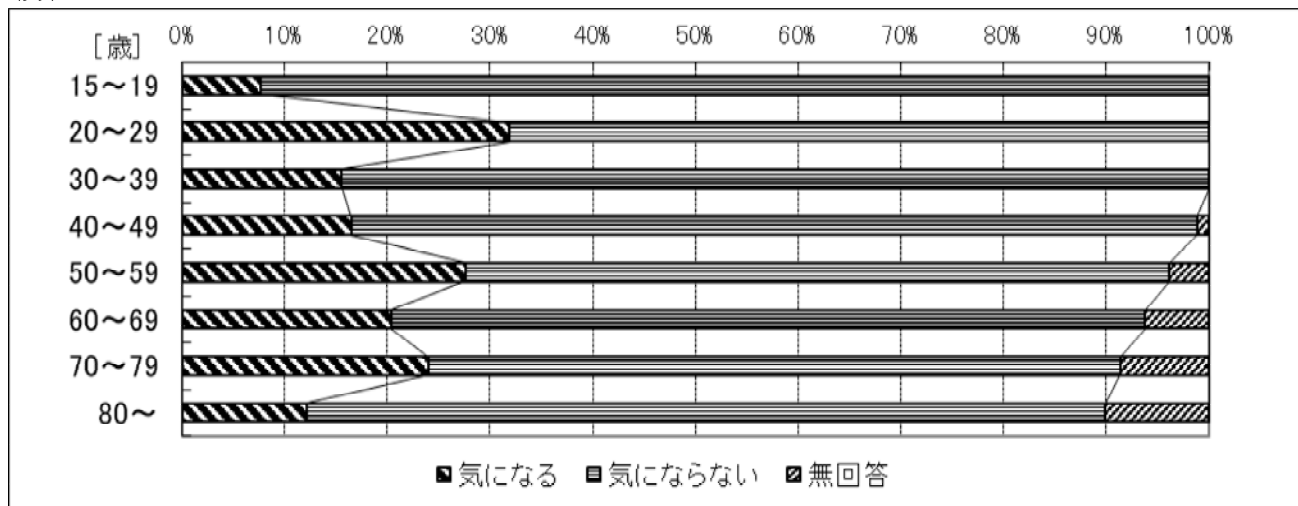
- 「歯をみがくと血が出る」について気になると答えた者は、全体で 19.0%であった。
- 年齢階級別にみると、20～29 歳で 28.8%と最も高く、80 歳以上で 11.6%と最も低かった。
- 男性では、20～29 歳で 31.9%と最も高く、15～19 歳で 7.7%と最も低かった。
- 女性では、20～29 歳で 26.4%と最も高く、80 歳以上で 11.3%と最も低かった。

表 2—8 歯や口の状態(歯をみがくと血が出る)

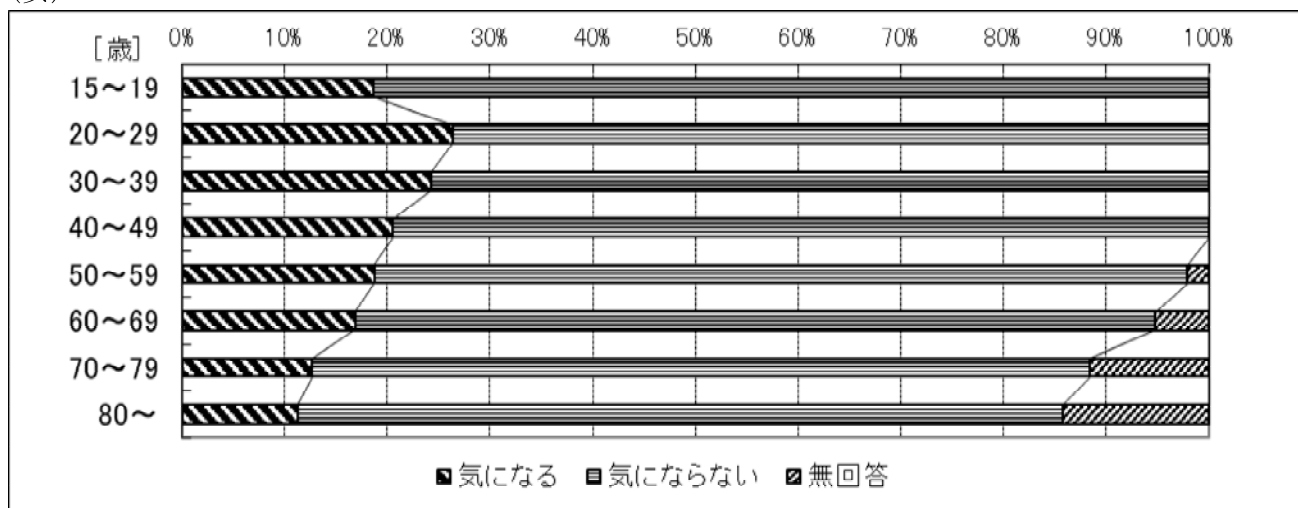
年齢		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
男	気になる	4 (7.7)	22 (31.9)	12 (15.6)	14 (16.5)	29 (27.6)	23 (20.4)	39 (24.1)	12 (12.1)	155 (20.3)
	気にならない	48 (92.3)	47 (68.1)	65 (84.4)	70 (82.4)	72 (68.6)	83 (73.5)	109 (67.3)	77 (77.8)	571 (74.9)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	4 (3.8)	7 (6.2)	14 (8.6)	10 (10.1)	36 (4.7)
	計	52	69	77	85	105	113	162	99	762
女	気になる	11 (18.6)	24 (26.4)	27 (24.3)	29 (20.6)	36 (18.8)	26 (16.9)	23 (12.7)	15 (11.3)	191 (18.0)
	気にならない	48 (81.4)	67 (73.6)	84 (75.7)	112 (79.4)	152 (79.2)	120 (77.9)	137 (75.7)	99 (74.4)	819 (77.1)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (2.1)	8 (5.2)	21 (11.6)	19 (14.3)	52 (4.9)
	計	59	91	111	141	192	154	181	133	1062
計	気になる	15 (13.5)	46 (28.8)	39 (20.7)	43 (19.0)	65 (21.9)	49 (18.4)	62 (18.1)	27 (11.6)	346 (19.0)
	気にならない	96 (86.5)	114 (71.3)	149 (79.3)	182 (80.5)	224 (75.4)	203 (76.0)	246 (71.7)	176 (75.9)	1390 (76.2)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.4)	8 (2.7)	15 (5.6)	35 (10.2)	29 (12.5)	88 (4.8)
	計	111	160	188	226	297	267	343	232	1824

※括弧内は%

(男)



(女)



(男女計)

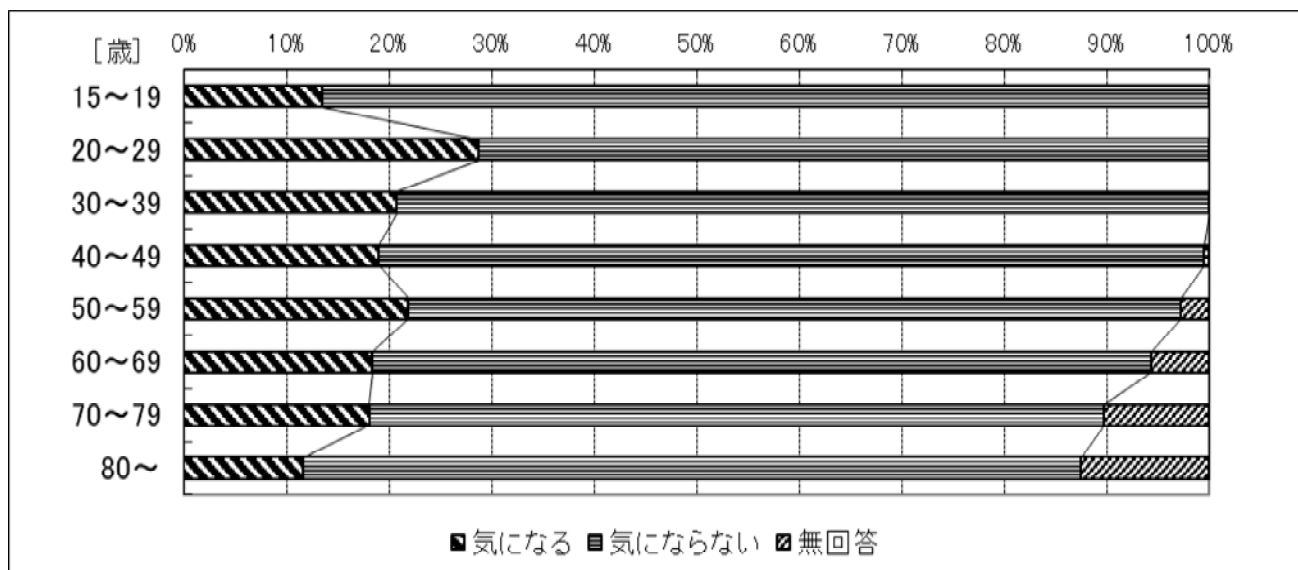


図 2—5 歯や口の状態(歯をみがくと血が出る)

問1 歯や口の状態について気になることはありますか。
(6) 噛めないものがある

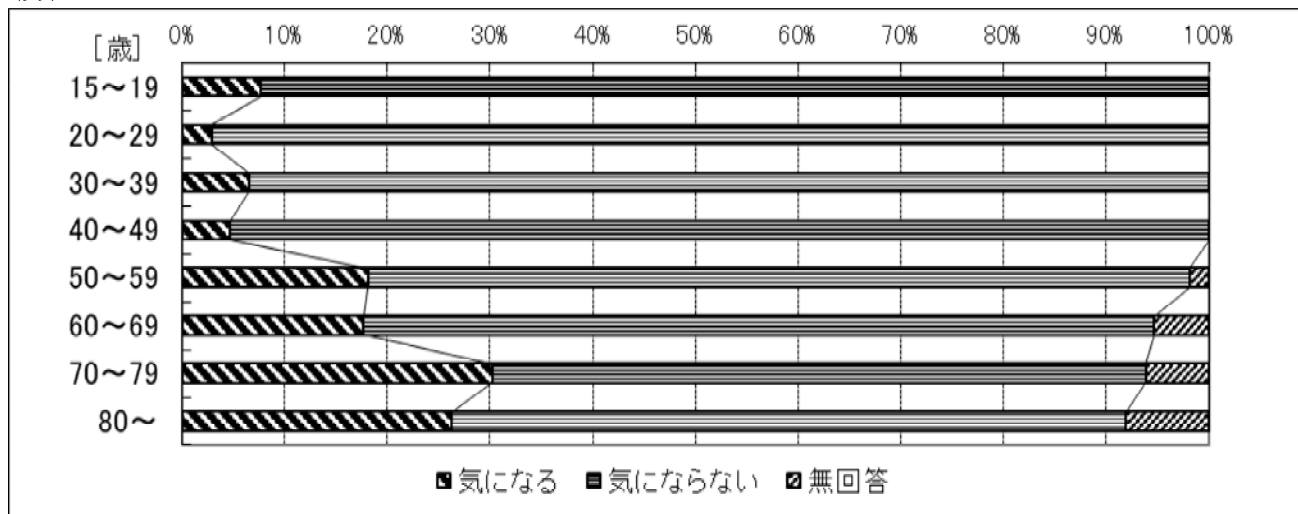
- 「噛めないものがある」について気になると答えた者は、全体で 16.0%であった。
- 年齢階級別にみると、80 歳以上で 28.4%と最も高く、15～19 歳で 4.5%と最も低かった。
- 男性では、70～79 歳で 30.2%と最も高く、20～29 歳で 2.9%と最も低かった。
- 女性では、80 歳以上で 30.1%と最も高く、15～19 歳で 1.7%と最も低かった。

表 2—9 歯や口の状態(噛めないものがある)

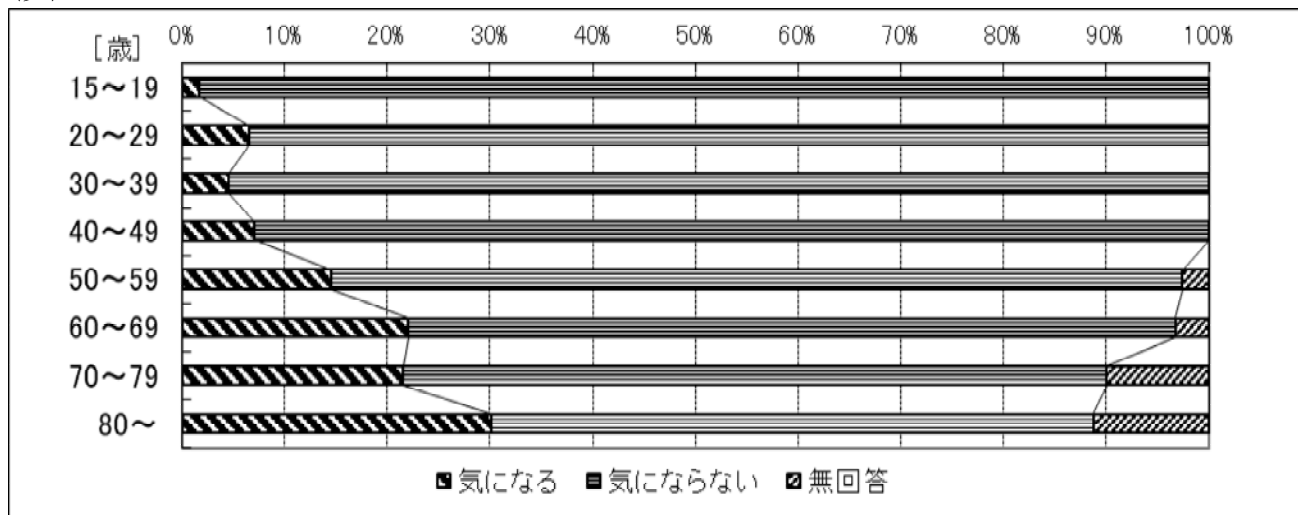
年齢		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
男	気になる	4 (7.7)	2 (2.9)	5 (6.5)	4 (4.7)	19 (18.1)	20 (17.7)	49 (30.2)	26 (26.3)	129 (16.9)
	気にならない	48 (92.3)	67 (97.1)	72 (93.5)	81 (95.3)	84 (80.0)	87 (77.0)	103 (63.6)	65 (65.7)	607 (79.7)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.9)	6 (5.3)	10 (6.2)	8 (8.1)	26 (3.4)
	計	52	69	77	85	105	113	162	99	762
女	気になる	1 (1.7)	6 (6.6)	5 (4.5)	10 (7.1)	28 (14.6)	34 (22.1)	39 (21.5)	40 (30.1)	163 (15.3)
	気にならない	58 (98.3)	85 (93.4)	106 (95.5)	131 (92.9)	159 (82.8)	115 (74.7)	124 (68.5)	78 (58.6)	856 (80.6)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (2.6)	5 (3.2)	18 (9.9)	15 (11.3)	43 (4.0)
	計	59	91	111	141	192	154	181	133	1062
計	気になる	5 (4.5)	8 (5.0)	10 (5.3)	14 (6.2)	47 (15.8)	54 (20.2)	88 (25.7)	66 (28.4)	292 (16.0)
	気にならない	106 (95.5)	152 (95.0)	178 (94.7)	212 (93.8)	243 (81.8)	202 (75.7)	227 (66.2)	143 (61.6)	1463 (80.2)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (2.4)	11 (4.1)	28 (8.2)	23 (9.9)	69 (3.8)
	計	111	160	188	226	297	267	343	232	1824

※括弧内は%

(男)



(女)



(男女計)

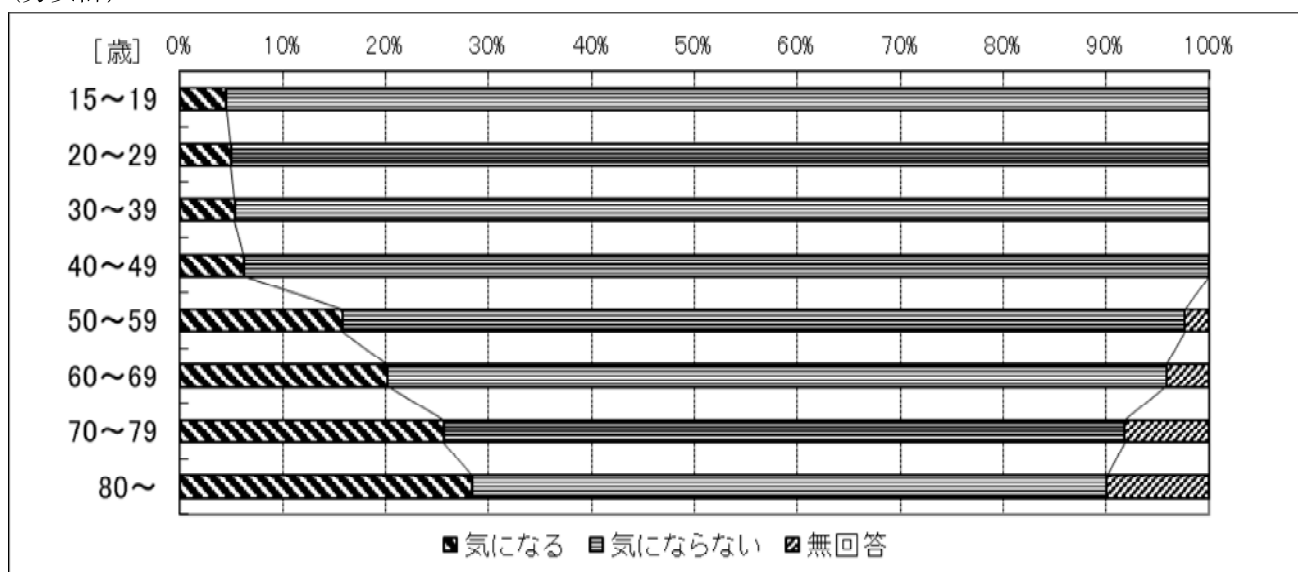


図 2—6 歯や口の状態(噛めないものがある)

問1 歯や口の状態について気になることはありますか。

(7) 飲み込みにくい

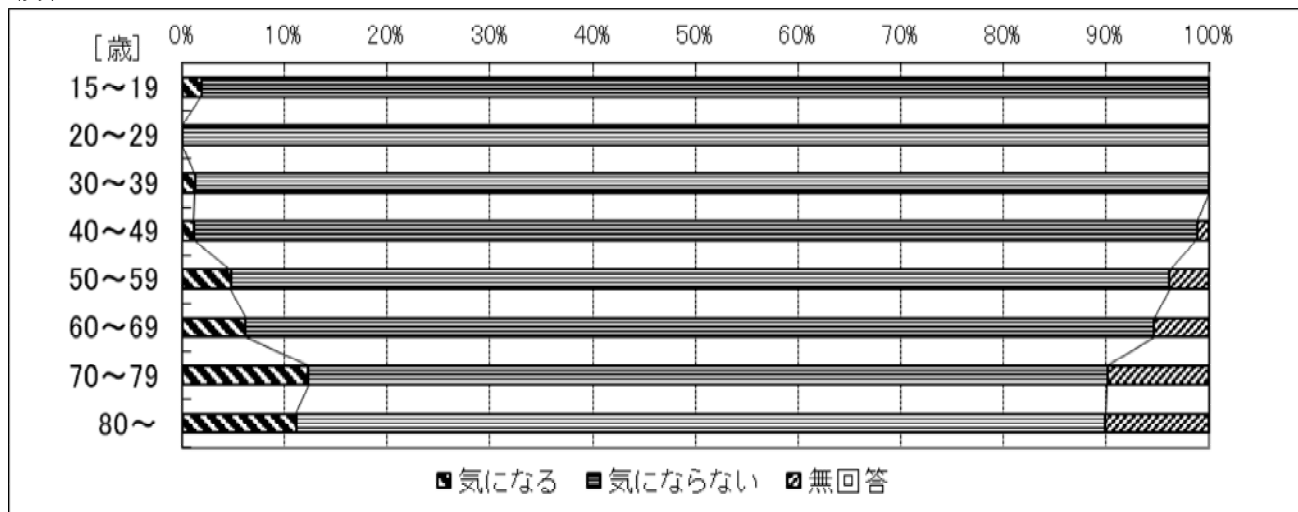
- 「飲み込みにくい」について気になると答えた者は、全体で 5.5%であった。
- 年齢階級別にみると、80 歳以上で 12.1%と最も高く、40～49 歳で 0.4%と最も低かった。
- 男性では、70～79 歳で 12.3%と最も高く、20～29 歳で 0%と最も低かった。
- 女性では、80 歳以上で 12.8%と最も高く、40～49 歳で 0%と最も低かった。

表 2—10 歯や口の状態(飲み込みにくい)

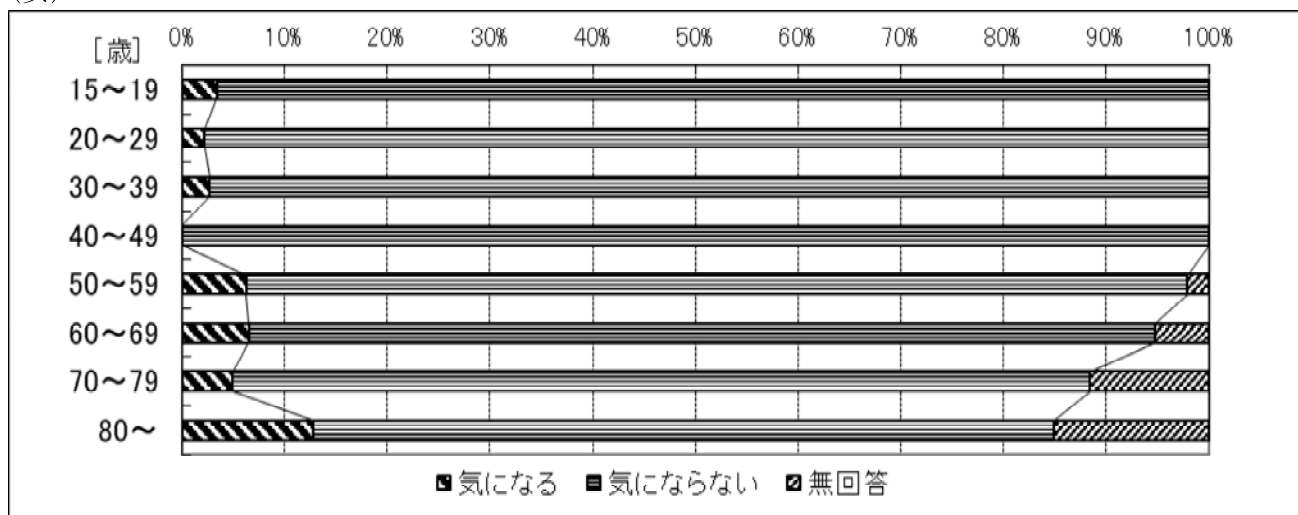
年齢		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
男	気になる	1 (1.9)	0 (0.0)	1 (1.3)	1 (1.2)	5 (4.8)	7 (6.2)	20 (12.3)	11 (11.1)	46 (6.0)
	気にならない	51 (98.1)	69 (100.0)	76 (98.7)	83 (97.6)	96 (91.4)	100 (88.5)	126 (77.8)	78 (78.8)	679 (89.1)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	4 (3.8)	6 (5.3)	16 (9.9)	10 (10.1)	37 (4.9)
	計	52	69	77	85	105	113	162	99	762
女	気になる	2 (3.4)	2 (2.2)	3 (2.7)	0 (0.0)	12 (6.3)	10 (6.5)	9 (5.0)	17 (12.8)	55 (5.2)
	気にならない	57 (96.6)	89 (97.8)	108 (97.3)	141 (100.0)	176 (91.7)	136 (88.3)	151 (83.4)	96 (72.2)	954 (89.8)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (2.1)	8 (5.2)	21 (11.6)	20 (15.0)	53 (5.0)
	計	59	91	111	141	192	154	181	133	1062
計	気になる	3 (2.7)	2 (1.3)	4 (2.1)	1 (0.4)	17 (5.7)	17 (6.4)	29 (8.5)	28 (12.1)	101 (5.5)
	気にならない	108 (97.3)	158 (98.8)	184 (97.9)	224 (99.1)	272 (91.6)	236 (88.4)	277 (80.8)	174 (75.0)	1633 (89.5)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.4)	8 (2.7)	14 (5.2)	37 (10.8)	30 (12.9)	90 (4.9)
	計	111	160	188	226	297	267	343	232	1824

※括弧内は%

(男)



(女)



(男女計)

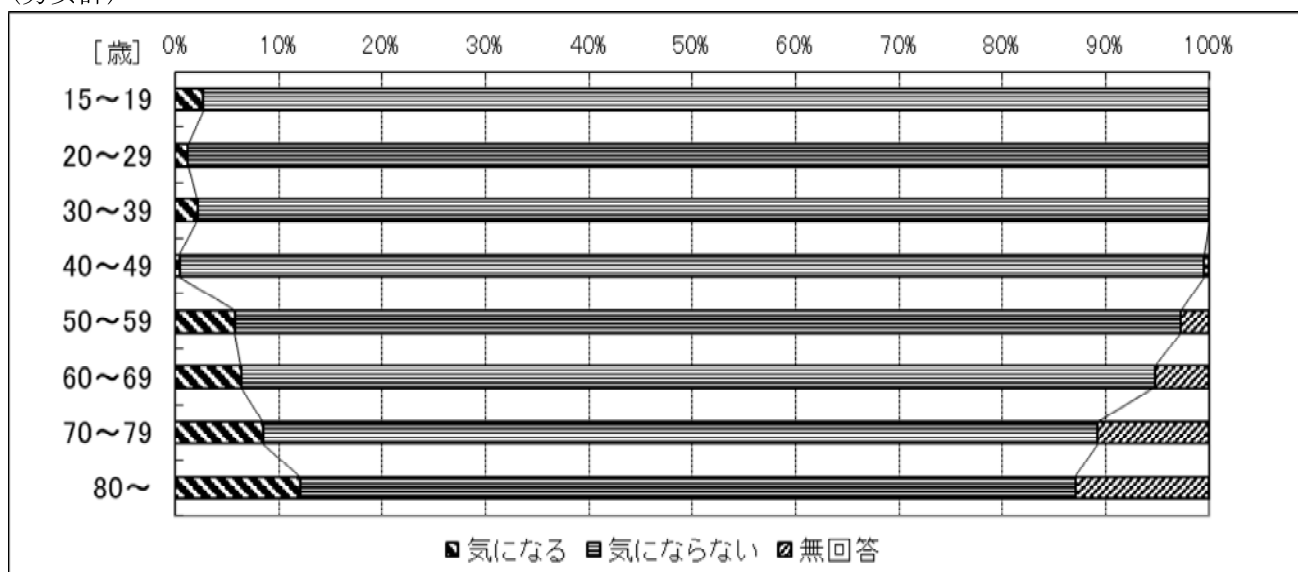


図 2-7 歯や口の状態(飲み込みにくい)

問1 歯や口の状態について気になることはありますか。

(8) 味が分かりにくい

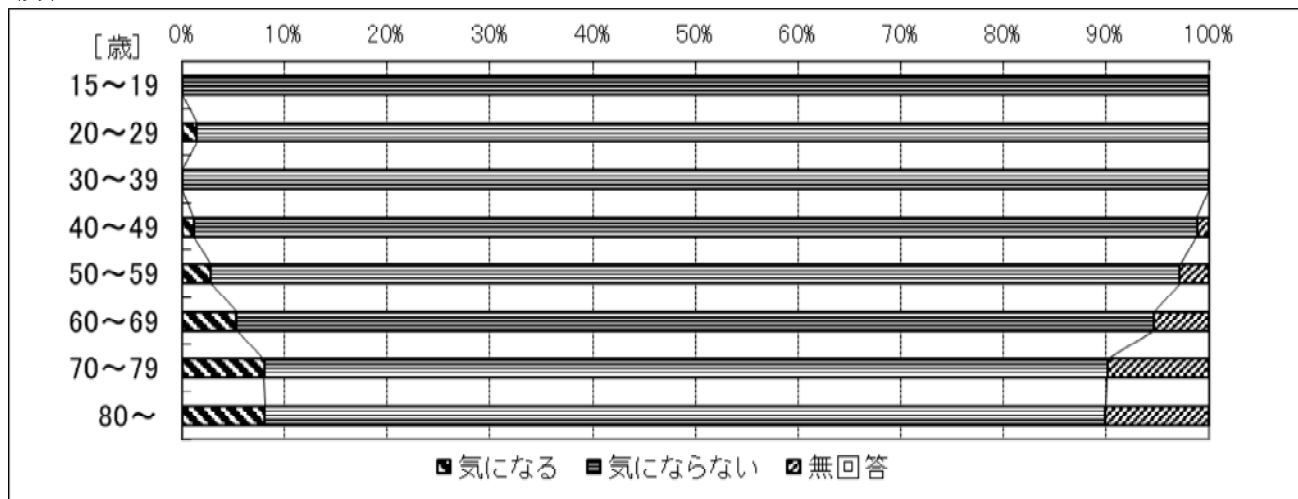
- 「味が分かりにくい」について気になると答えた者は、全体で3.2%であった。
- 年齢階級別にみると、80歳以上で6.9%と最も高く、30～39歳で0.5%と最も低かった。
- 男性では、80歳以上で8.1%と最も高く、15～19歳、30～39歳で0%と最も低かった。
- 女性では、80歳以上で6.0%と最も高く、20～29歳で0.0%と最も低かった。

表2—11 歯や口の状態(味が分かりにくい)

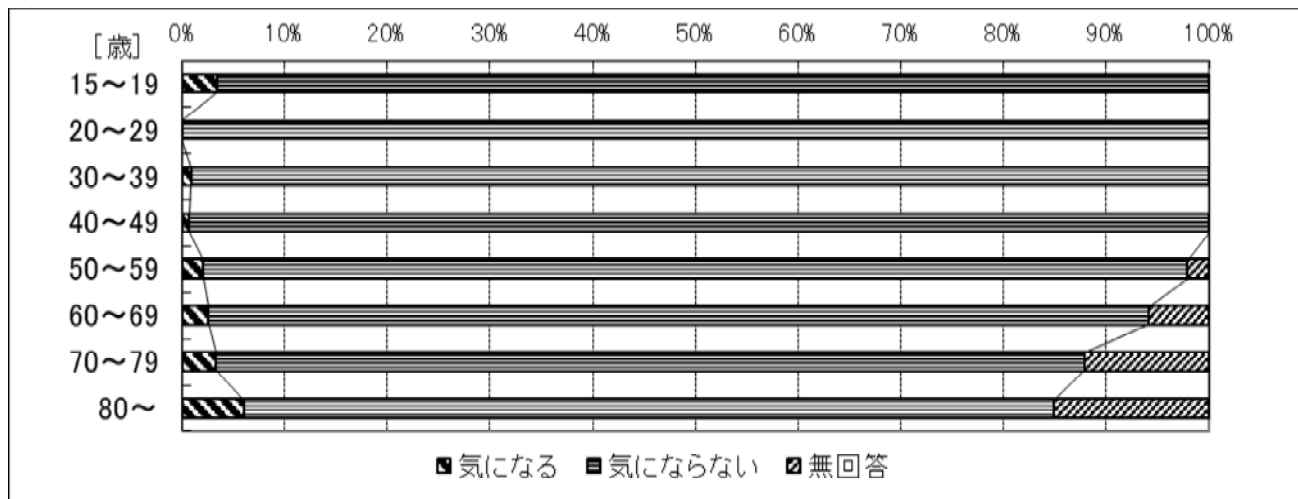
年齢		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
男	気になる	0 (0.0)	1 (1.4)	0 (0.0)	1 (1.2)	3 (2.9)	6 (5.3)	13 (8.0)	8 (8.1)	32 (4.2)
	気にならない	52 (100.0)	68 (98.6)	77 (100.0)	83 (97.6)	99 (94.3)	101 (89.4)	133 (82.1)	81 (81.8)	694 (91.1)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	3 (2.9)	6 (5.3)	16 (9.9)	10 (10.1)	36 (4.7)
	計	52	69	77	85	105	113	162	99	762
女	気になる	2 (3.4)	0 (0.0)	1 (0.9)	1 (0.7)	4 (2.1)	4 (2.6)	6 (3.3)	8 (6.0)	26 (2.4)
	気にならない	57 (96.6)	91 (100.0)	110 (99.1)	140 (99.3)	184 (95.8)	141 (91.6)	153 (84.5)	105 (78.9)	981 (92.4)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (2.1)	9 (5.8)	22 (12.2)	20 (15.0)	55 (5.2)
	計	59	91	111	141	192	154	181	133	1062
計	気になる	2 (1.8)	1 (0.6)	1 (0.5)	2 (0.9)	7 (2.4)	10 (3.7)	19 (5.5)	16 (6.9)	58 (3.2)
	気にならない	109 (98.2)	159 (99.4)	187 (99.5)	223 (98.7)	283 (95.3)	242 (90.6)	286 (83.4)	186 (80.2)	1675 (91.8)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.4)	7 (2.4)	15 (5.6)	38 (11.1)	30 (12.9)	91 (5.0)
	計	111	160	188	226	297	267	343	232	1824

※括弧内は%

(男)



(女)



(男女計)

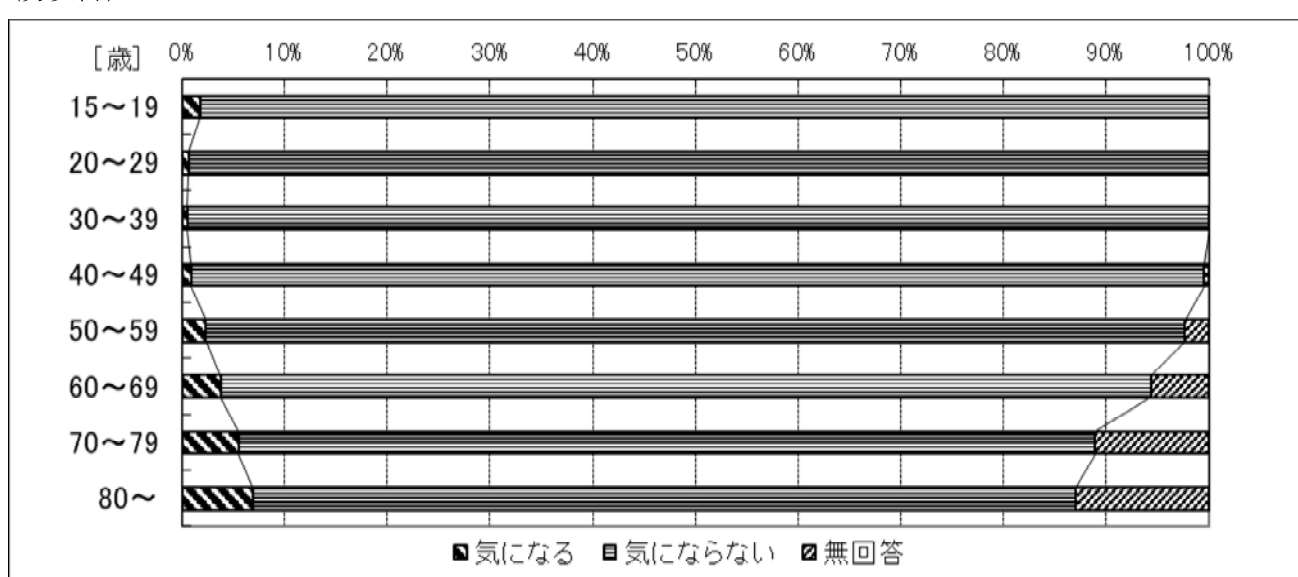


図 2—8 歯や口の状態(味が分かりにくい)

問1 歯や口の状態について気になることはありますか。

(9) 口がかわく

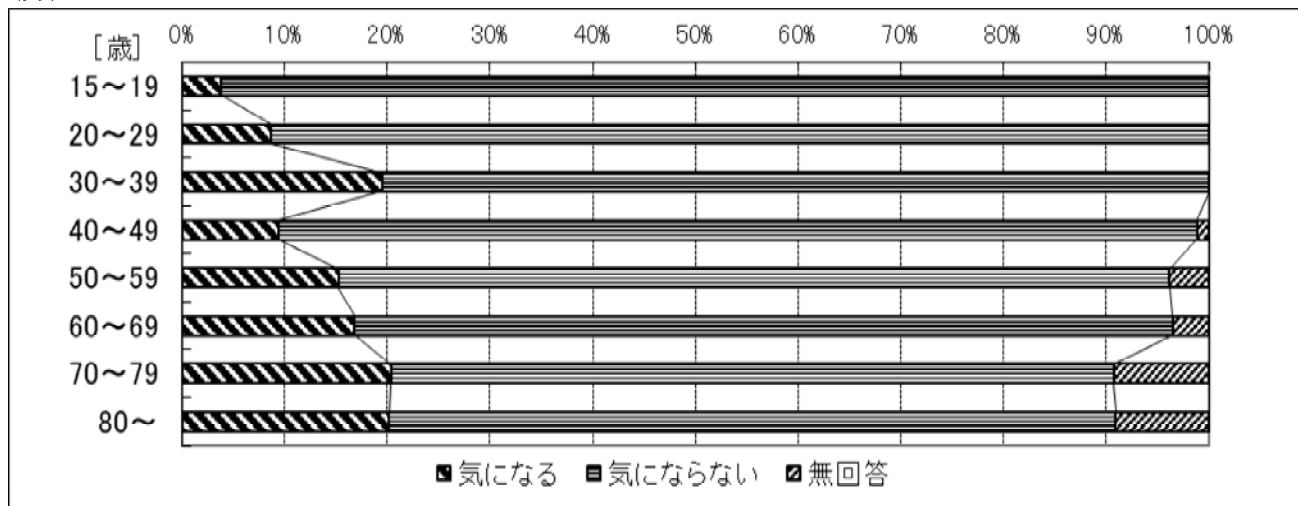
- 「口がかわく」について気になると答えた者は、全体で 16.4%であった。
- 年齢階級別にみると、80 歳以上で 22.4%と最も高く、15～19 歳で 7.2%と最も低かった。
- 男性では、70～79 歳で 20.4%と最も高く、15～19 歳で 3.8%と最も低かった。
- 女性では、80 歳以上で 24.1%と最も高く、20～29 歳で 9.9%と最も低かった。

表 2—12 歯や口の状態(口がかわく)

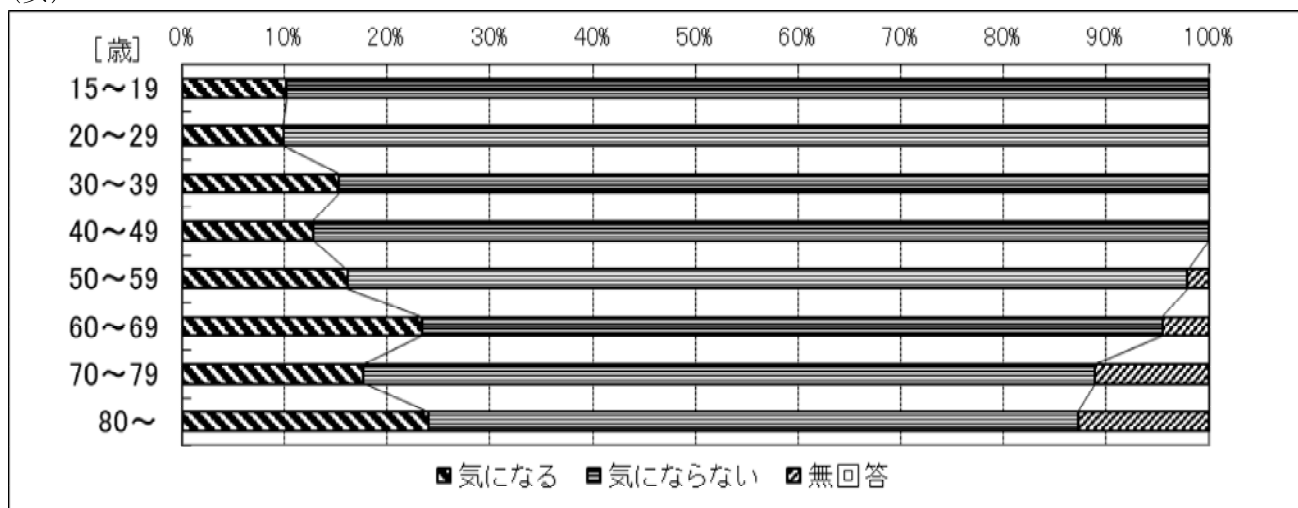
年齢		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
男	気になる	2 (3.8)	6 (8.7)	15 (19.5)	8 (9.4)	16 (15.2)	19 (16.8)	33 (20.4)	20 (20.2)	119 (15.6)
	気にならない	50 (96.2)	63 (91.3)	62 (80.5)	76 (89.4)	85 (81.0)	90 (79.6)	114 (70.4)	70 (70.7)	610 (80.1)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	4 (3.8)	4 (3.5)	15 (9.3)	9 (9.1)	33 (4.3)
	計	52	69	77	85	105	113	162	99	762
女	気になる	6 (10.2)	9 (9.9)	17 (15.3)	18 (12.8)	31 (16.1)	36 (23.4)	32 (17.7)	32 (24.1)	181 (17.0)
	気にならない	53 (89.8)	82 (90.1)	94 (84.7)	123 (87.2)	157 (81.8)	111 (72.1)	129 (71.3)	84 (63.2)	833 (78.4)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (2.1)	7 (4.5)	20 (11.0)	17 (12.8)	48 (4.5)
	計	59	91	111	141	192	154	181	133	1062
計	気になる	8 (7.2)	15 (9.4)	32 (17.0)	26 (11.5)	47 (15.8)	55 (20.6)	65 (19.0)	52 (22.4)	300 (16.4)
	気にならない	103 (92.8)	145 (90.6)	156 (83.0)	199 (88.1)	242 (81.5)	201 (75.3)	243 (70.8)	154 (66.4)	1443 (79.1)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.4)	8 (2.7)	11 (4.1)	35 (10.2)	26 (11.2)	81 (4.4)
	計	111	160	188	226	297	267	343	232	1824

※括弧内は%

(男)



(女)



(男女計)

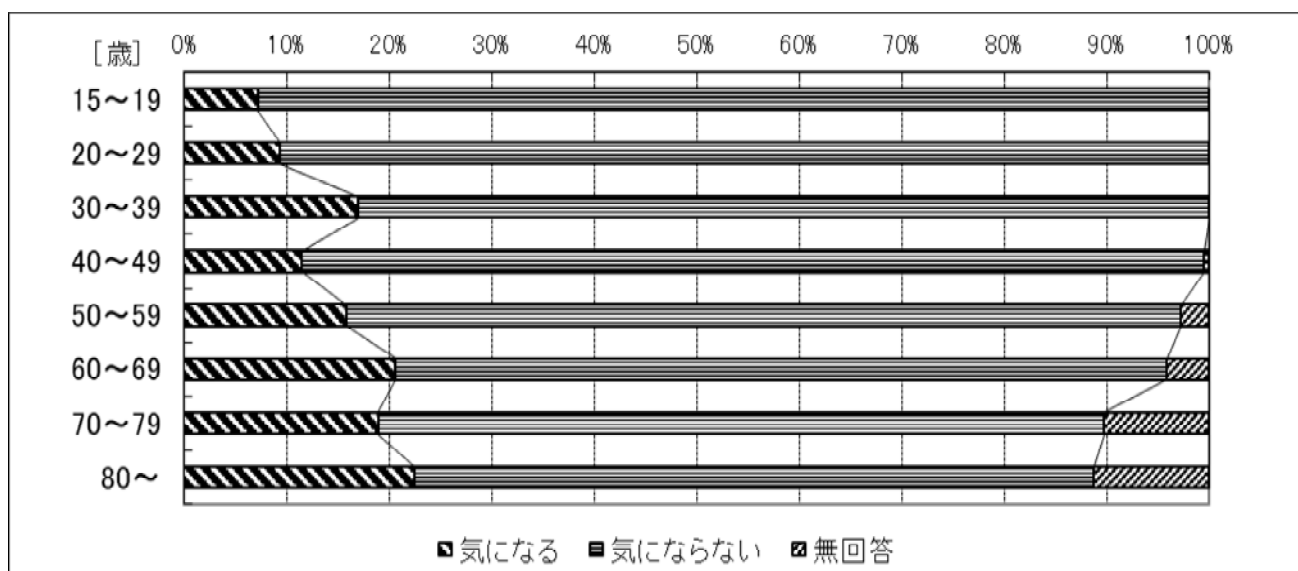


図 2—9 歯や口の状態(口がかわく)

問1 歯や口の状態について気になることはありますか。

(10) 口臭がある

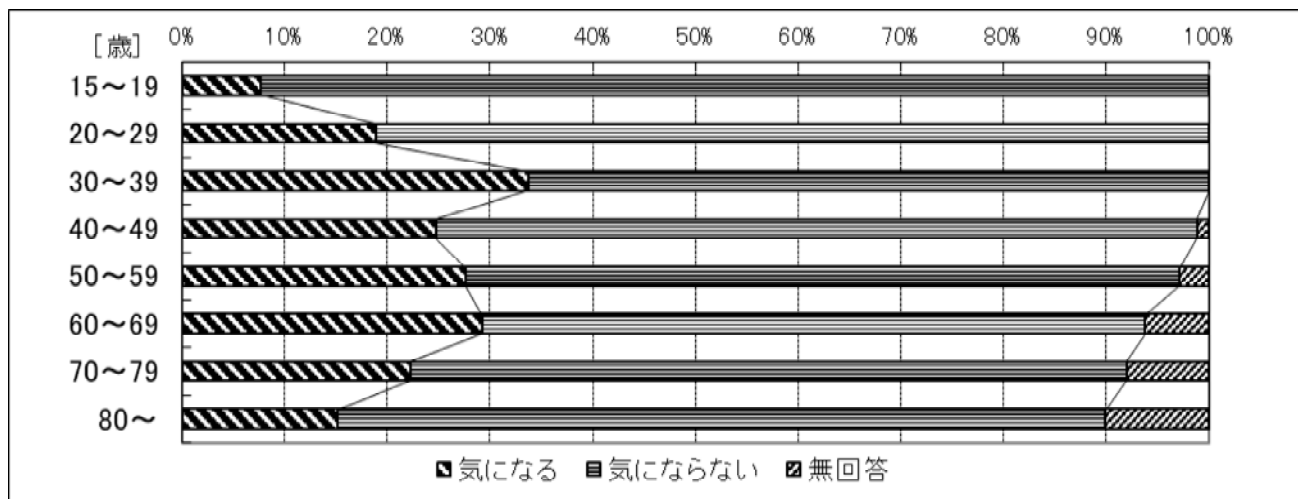
- 「口臭がある」について気になると答えた者は、全体で23.8%であった。
- 年齢階級別にみると、40～49歳で31.4%と最も高く、15～19歳で8.1%と最も低かった。
- 男性では、30～39歳で33.8%と最も高く、15～19歳で7.7%と最も低かった。
- 女性では、40～49歳で35.5%と最も高く、15～19歳で8.5%と最も低かった。

表2—13 歯や口の状態(口臭がある)

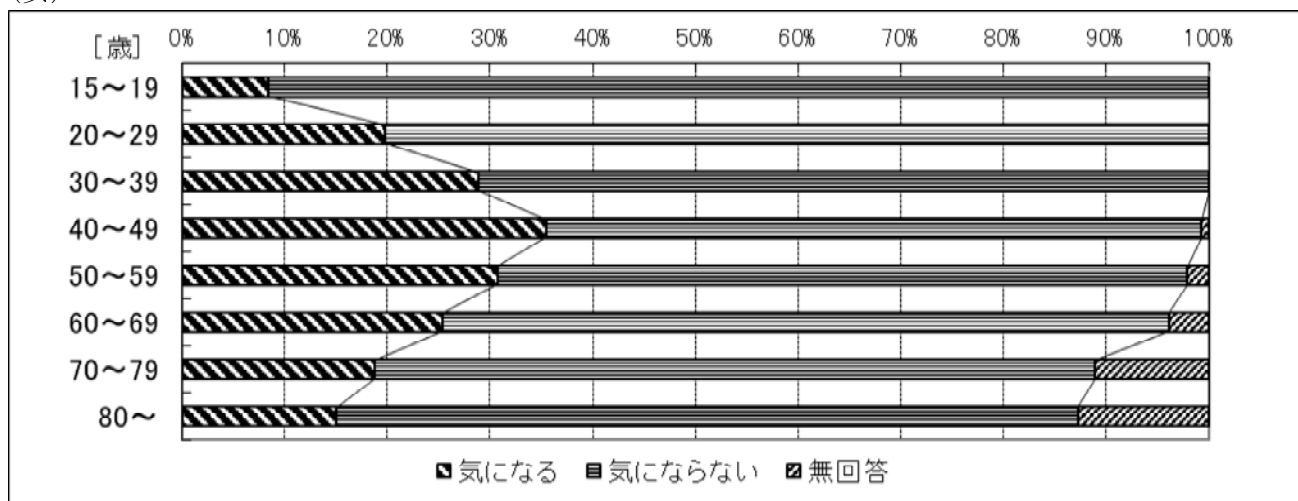
年齢		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
男	気になる	4 (7.7)	13 (18.8)	26 (33.8)	21 (24.7)	29 (27.6)	33 (29.2)	36 (22.2)	15 (15.2)	177 (23.2)
	気にならない	48 (92.3)	56 (81.2)	51 (66.2)	63 (74.1)	73 (69.5)	73 (64.6)	113 (69.8)	74 (74.7)	551 (72.3)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	3 (2.9)	7 (6.2)	13 (8.0)	10 (10.1)	34 (4.5)
	計	52	69	77	85	105	113	162	99	762
女	気になる	5 (8.5)	18 (19.8)	32 (28.8)	50 (35.5)	59 (30.7)	39 (25.3)	34 (18.8)	20 (15.0)	257 (24.2)
	気にならない	54 (91.5)	73 (80.2)	79 (71.2)	90 (63.8)	129 (67.2)	109 (70.8)	127 (70.2)	96 (72.2)	757 (71.3)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.7)	4 (2.1)	6 (3.9)	20 (11.0)	17 (12.8)	48 (4.5)
	計	59	91	111	141	192	154	181	133	1062
計	気になる	9 (8.1)	31 (19.4)	58 (30.9)	71 (31.4)	88 (29.6)	72 (27.0)	70 (20.4)	35 (15.1)	434 (23.8)
	気にならない	102 (91.9)	129 (80.6)	130 (69.1)	153 (67.7)	202 (68.0)	182 (68.2)	240 (70.0)	170 (73.3)	1308 (71.7)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.9)	7 (2.4)	13 (4.9)	33 (9.6)	27 (11.6)	82 (4.5)
	計	111	160	188	226	297	267	343	232	1824

※括弧内は%

(男)



(女)



(男女計)

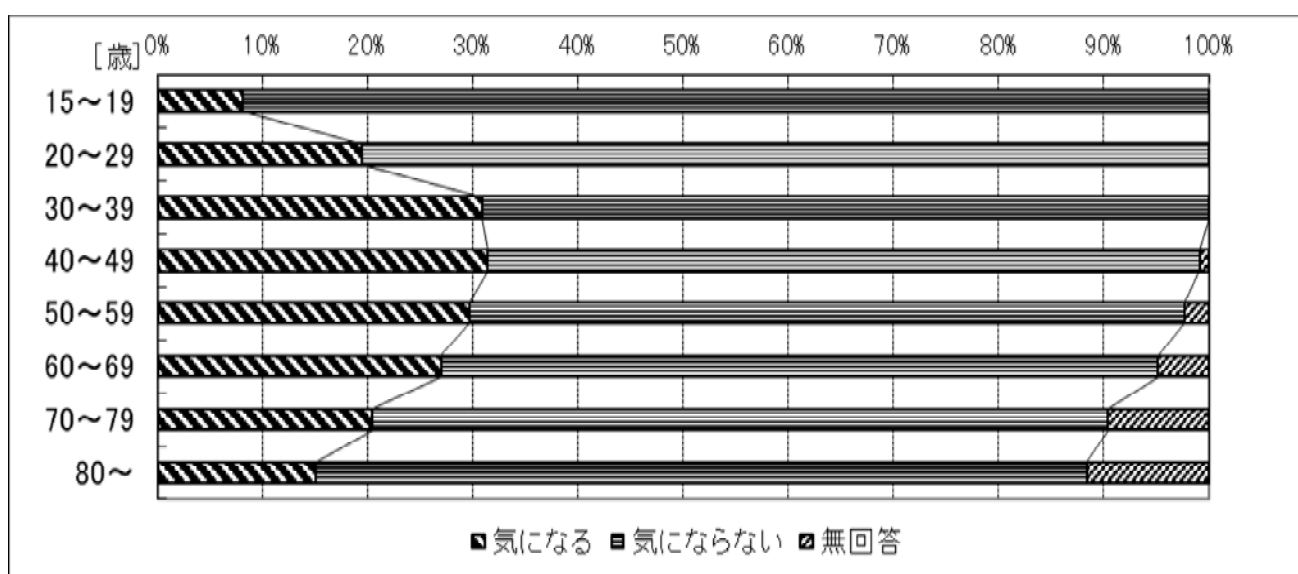


図 2—10 歯や口の状態(口臭がある)

問1 歯や口の状態について気になることはありますか。

(11) 歯並びが気になる

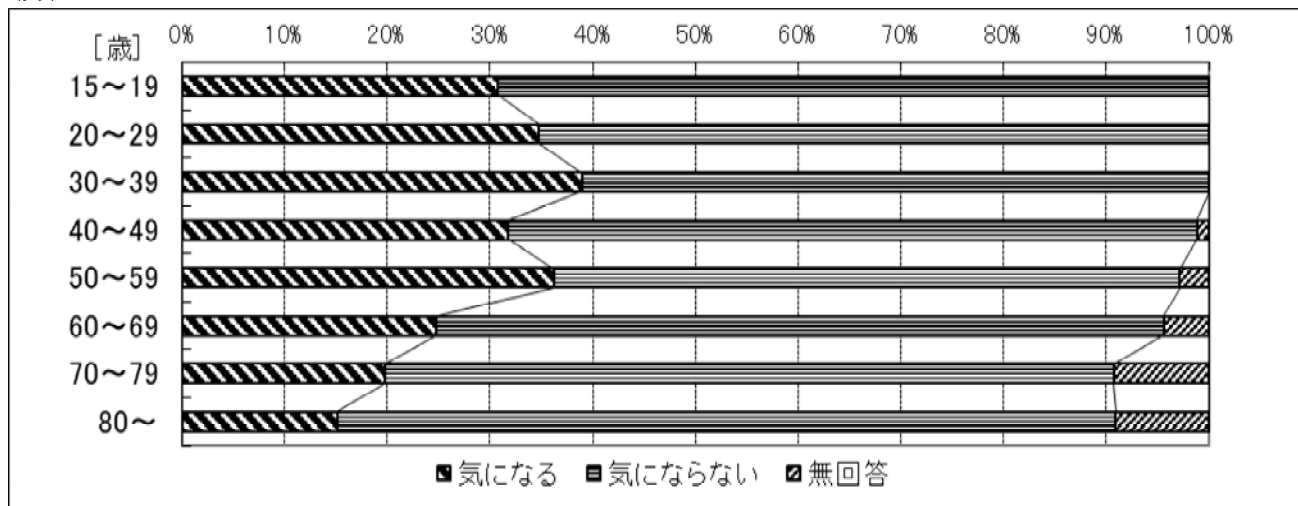
- 「歯並びが気になる」について気になると答えた者は、全体で 32.8%であった。
- 年齢階級別にみると、30～39 歳で 44.7%と最も高く、80 歳以上で 19.8%と最も低かった。
- 男性では、30～39 歳で 39.0%と最も高く、80 歳以上で 15.2%と最も低かった。
- 女性では、30～39 歳で 48.6%と最も高く、80 歳以上で 23.3%と最も低かった。

表2—14 歯や口の状態(歯並びが気になる)

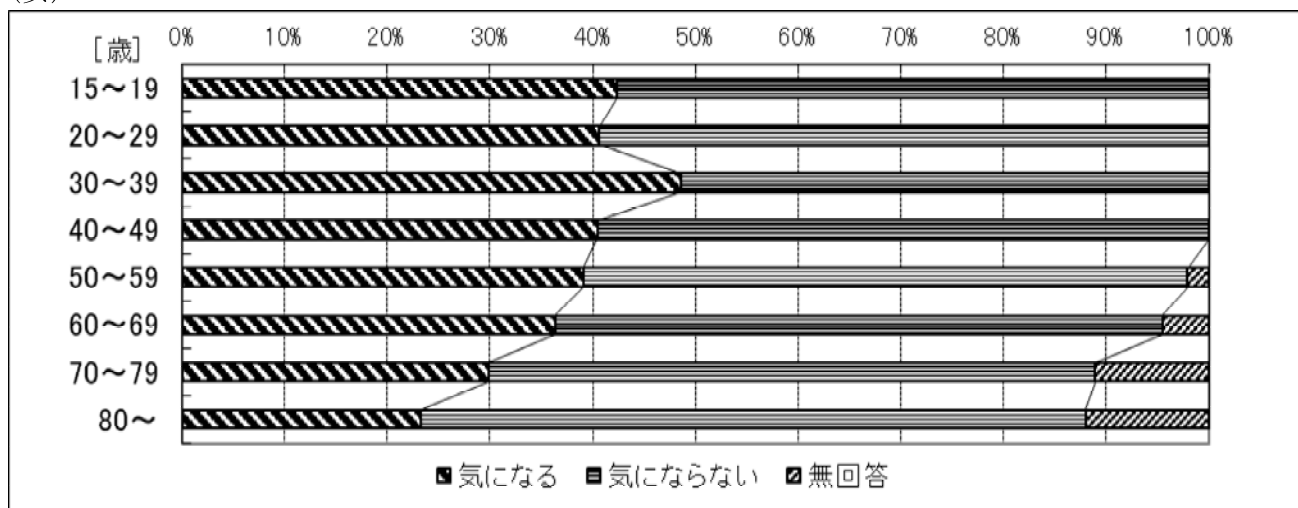
年齢		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
男	気になる	16 (30.8)	24 (34.8)	30 (39.0)	27 (31.8)	38 (36.2)	28 (24.8)	32 (19.8)	15 (15.2)	210 (27.6)
	気にならない	36 (69.2)	45 (65.2)	47 (61.0)	57 (67.1)	64 (61.0)	80 (70.8)	115 (71.0)	75 (75.8)	519 (68.1)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	3 (2.9)	5 (4.4)	15 (9.3)	9 (9.1)	33 (4.3)
	計	52	69	77	85	105	113	162	99	762
女	気になる	25 (42.4)	37 (40.7)	54 (48.6)	57 (40.4)	75 (39.1)	56 (36.4)	54 (29.8)	31 (23.3)	389 (36.6)
	気にならない	34 (57.6)	54 (59.3)	57 (51.4)	84 (59.6)	113 (58.9)	91 (59.1)	107 (59.1)	86 (64.7)	626 (58.9)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (2.1)	7 (4.5)	20 (11.0)	16 (12.0)	47 (4.4)
	計	59	91	111	141	192	154	181	133	1062
計	気になる	41 (36.9)	61 (38.1)	84 (44.7)	84 (37.2)	113 (38.0)	84 (31.5)	86 (25.1)	46 (19.8)	599 (32.8)
	気にならない	70 (63.1)	99 (61.9)	104 (55.3)	141 (62.4)	177 (59.6)	171 (64.0)	222 (64.7)	161 (69.4)	1145 (62.8)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.4)	7 (2.4)	12 (4.5)	35 (10.2)	25 (10.8)	80 (4.4)
	計	111	160	188	226	297	267	343	232	1824

※括弧内は%

(男)



(女)



(男女計)

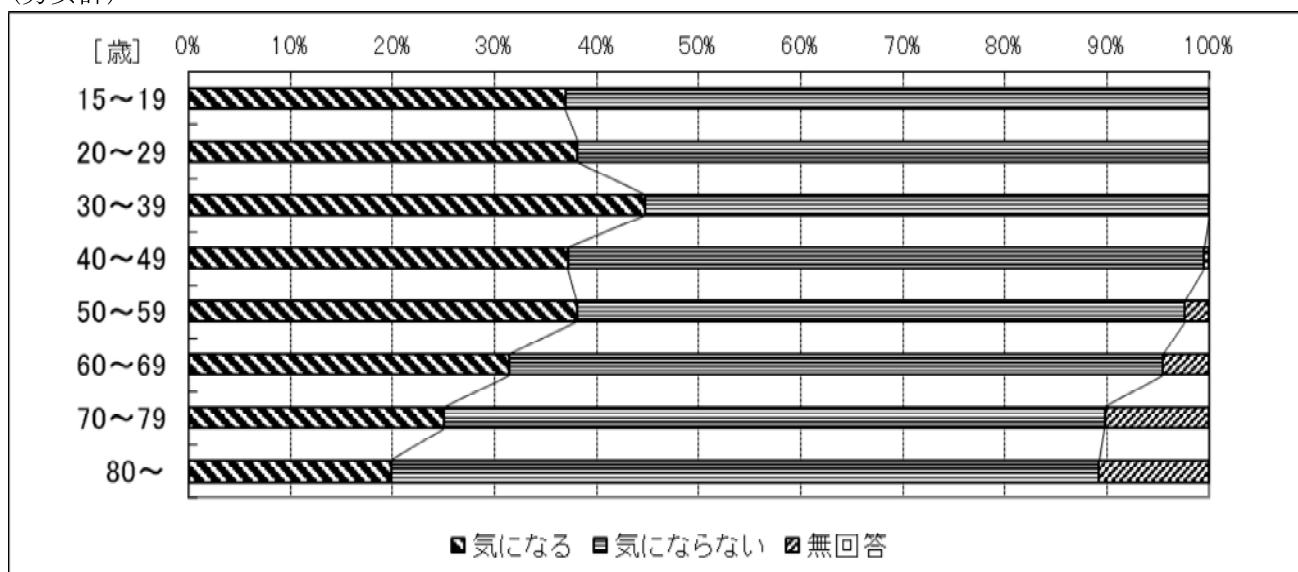


図 2—11 歯や口の状態(歯並びが気になる)

問2 歯みがきの状況についておたずねします。

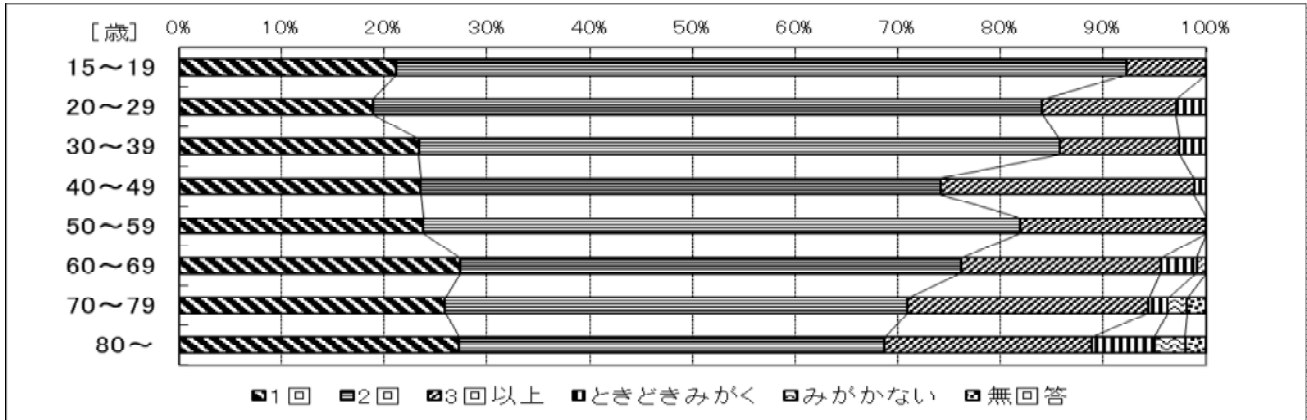
表2—15 歯みがきの状況

年齢		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計	
男	毎日みがく	1回	11 (21.2)	13 (18.8)	18 (23.4)	20 (23.5)	25 (23.8)	31 (27.4)	42 (25.9)	27 (27.3)	187 (24.5)
		2回	37 (71.2)	45 (65.2)	48 (62.3)	43 (50.6)	61 (58.1)	55 (48.7)	73 (45.1)	41 (41.4)	403 (52.9)
		3回以上	4 (7.7)	9 (13.0)	9 (11.7)	21 (24.7)	19 (18.1)	22 (19.5)	38 (23.5)	20 (20.2)	142 (18.6)
	ときどきみがく	0 (0.0)	2 (2.9)	2 (2.6)	1 (1.2)	0 (0.0)	4 (3.5)	3 (1.9)	6 (6.1)	18 (2.4)	
	みがかない	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.9)	3 (1.9)	3 (3.0)	7 (0.9)	
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (1.9)	2 (2.0)	5 (0.7)	
	計	52	69	77	85	105	113	162	99	762	
女	毎日みがく	1回	14 (23.7)	11 (12.1)	9 (8.1)	8 (5.7)	8 (4.2)	10 (6.5)	23 (12.7)	22 (16.5)	105 (9.9)
		2回	40 (67.8)	41 (45.1)	67 (60.4)	76 (53.9)	113 (58.9)	84 (54.5)	95 (52.5)	86 (64.7)	602 (56.7)
		3回以上	4 (6.8)	38 (41.8)	34 (30.6)	55 (39.0)	70 (36.5)	59 (38.3)	58 (32.0)	18 (13.5)	336 (31.6)
	ときどきみがく	1 (1.7)	1 (1.1)	1 (0.9)	2 (1.4)	1 (0.5)	1 (0.6)	0 (0.0)	3 (2.3)	10 (0.9)	
	みがかない	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.1)	2 (1.5)	4 (0.4)	
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (1.7)	2 (1.5)	5 (0.5)	
	計	59	91	111	141	192	154	181	133	1062	
計	毎日みがく	1回	25 (22.5)	24 (15.0)	27 (14.4)	28 (12.4)	33 (11.1)	41 (15.4)	65 (19.0)	49 (21.1)	292 (16.0)
		2回	77 (69.4)	86 (53.8)	115 (61.2)	119 (52.7)	174 (58.6)	139 (52.1)	168 (49.0)	127 (54.7)	1005 (55.1)
		3回以上	8 (7.2)	47 (29.4)	43 (22.9)	76 (33.6)	89 (30.0)	81 (30.3)	96 (28.0)	38 (16.4)	478 (26.2)
	ときどきみがく	1 (0.9)	3 (1.9)	3 (1.6)	3 (1.3)	1 (0.3)	5 (1.9)	3 (0.9)	9 (3.9)	28 (1.5)	
	みがかない	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.4)	5 (1.5)	5 (2.2)	11 (0.6)	
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (1.7)	4 (1.7)	10 (0.5)	
	計	111	160	188	226	297	267	343	232	1824	

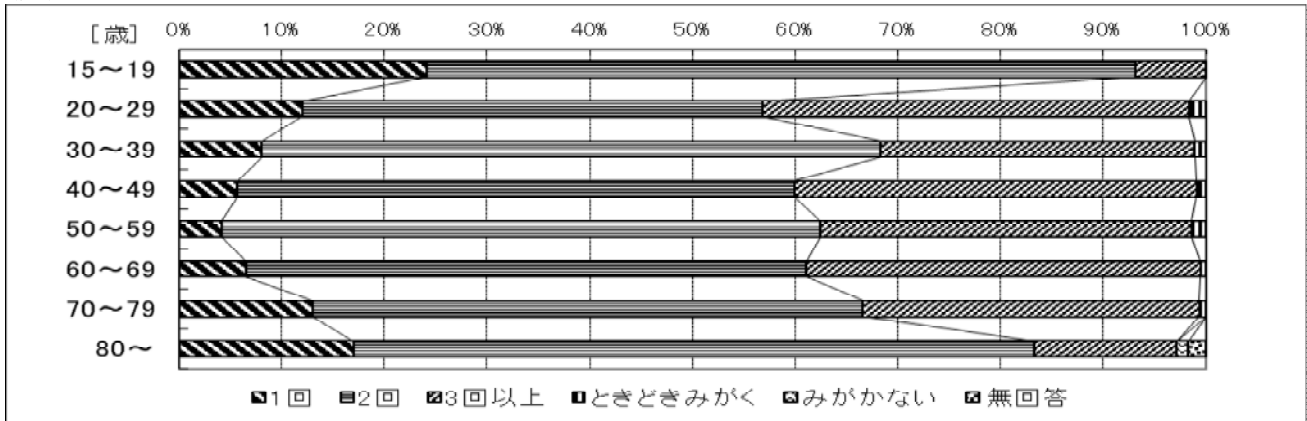
※括弧内は%

- ▶ 全ての年齢階級で、1日2回みがく者が最も多かった。
- ▶ 男性で1日3回以上みがく者の割合が最も高かったのは、40～49歳の24.7%であった。
- ▶ 女性で1日3回以上みがく者の割合が最も高かったのは、20～29歳の41.8%であった。
- ▶ 女性では、20～29歳を除く全ての年齢階級で1日2回みがく者が過半数を占めていた。

(男)



(女)



(男女計)

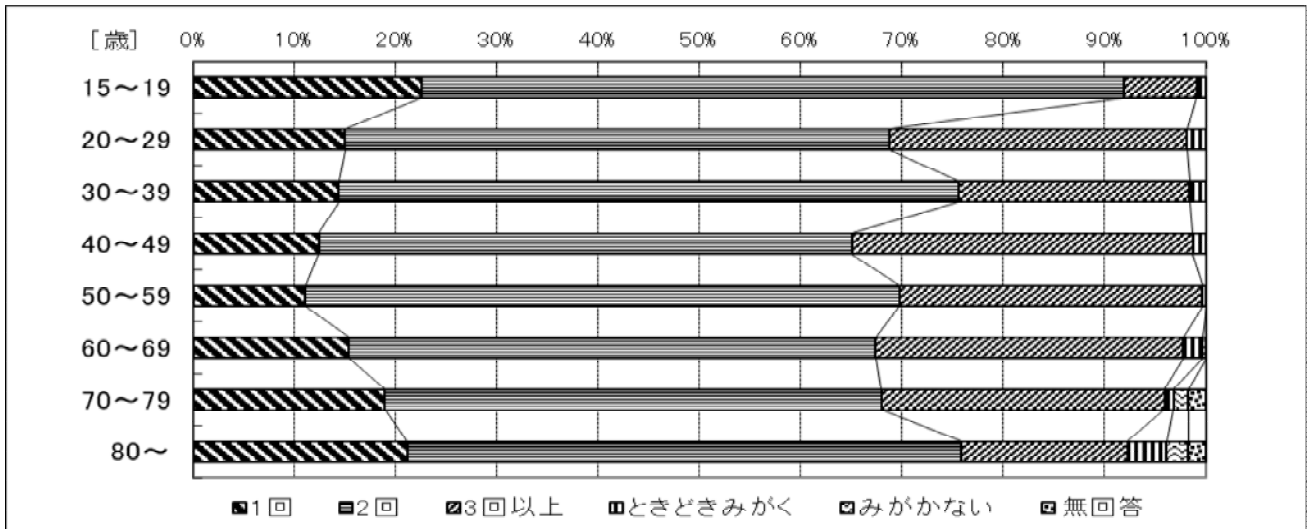


図 2—12 歯みがきの状況

問3 歯間ブラシや糸ようじを使っていますか。

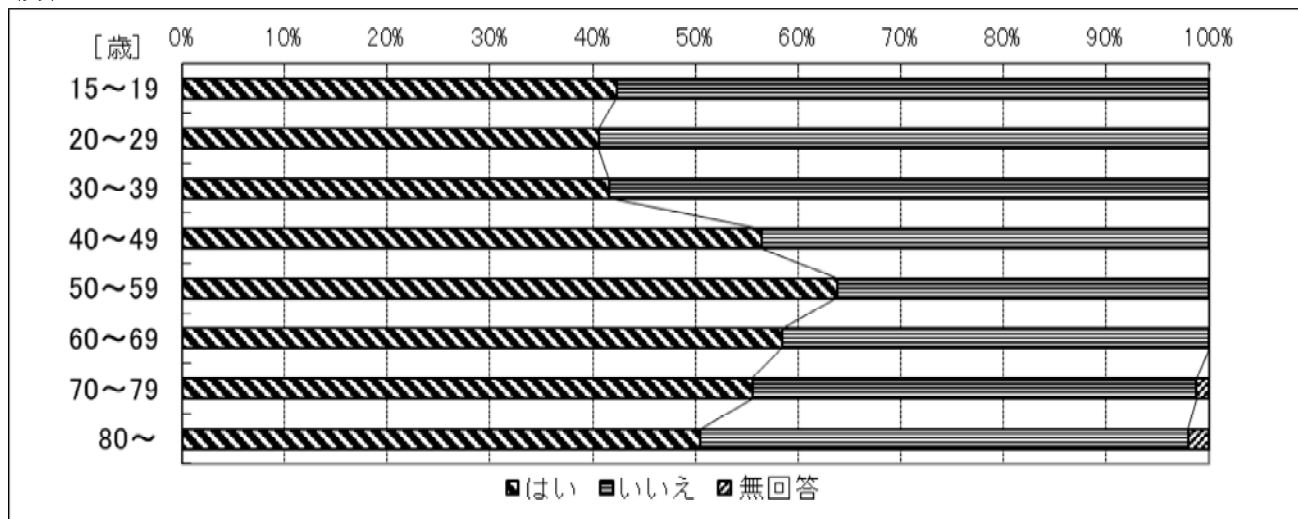
- 歯間ブラシや糸ようじを使用している者は 63.8%であり、男性に比べて女性の方が 18.7 ポイント高かった。また、全ての年齢階級で女性の方が高かった。
- 年齢階級別にみると、50～59 歳で 74.7%と最も高く、15～19 歳で 42.3%と最も低かった。
- 男性では、50～59 歳で 63.8%と最も高く、20～29 歳で 40.6%と最も低かった。
- 女性では、50～59 歳で 80.7%と最も高く、15～19 歳で 42.4%と最も低かった。

表 2—16 歯間ブラシや糸ようじの使用状況

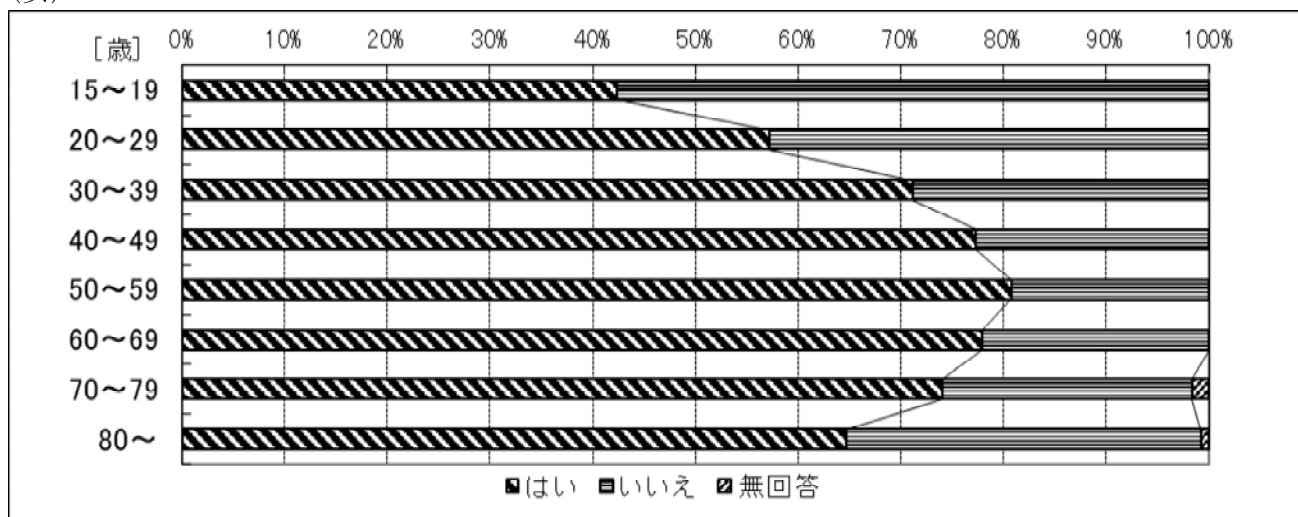
年齢		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
男	はい	22 (42.3)	28 (40.6)	32 (41.6)	48 (56.5)	67 (63.8)	66 (58.4)	90 (55.6)	50 (50.5)	403 (52.9)
	いいえ	30 (57.7)	41 (59.4)	45 (58.4)	37 (43.5)	38 (36.2)	47 (41.6)	70 (43.2)	47 (47.5)	355 (46.6)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.2)	2 (2.0)	4 (0.5)
	計	52	69	77	85	105	113	162	99	762
女	はい	25 (42.4)	52 (57.1)	79 (71.2)	109 (77.3)	155 (80.7)	120 (77.9)	134 (74.0)	86 (64.7)	760 (71.6)
	いいえ	34 (57.6)	39 (42.9)	32 (28.8)	32 (22.7)	37 (19.3)	34 (22.1)	44 (24.3)	46 (34.6)	298 (28.1)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (1.7)	1 (0.8)	4 (0.4)
	計	59	91	111	141	192	154	181	133	1062
計	はい	47 (42.3)	80 (50.0)	111 (59.0)	157 (69.5)	222 (74.7)	186 (69.7)	224 (65.3)	136 (58.6)	1163 (63.8)
	いいえ	64 (57.7)	80 (50.0)	77 (41.0)	69 (30.5)	75 (25.3)	81 (30.3)	114 (33.2)	93 (40.1)	653 (35.8)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (1.5)	3 (1.3)	8 (0.4)
	計	111	160	188	226	297	267	343	232	1824

※括弧内は%

(男)



(女)



(男女計)

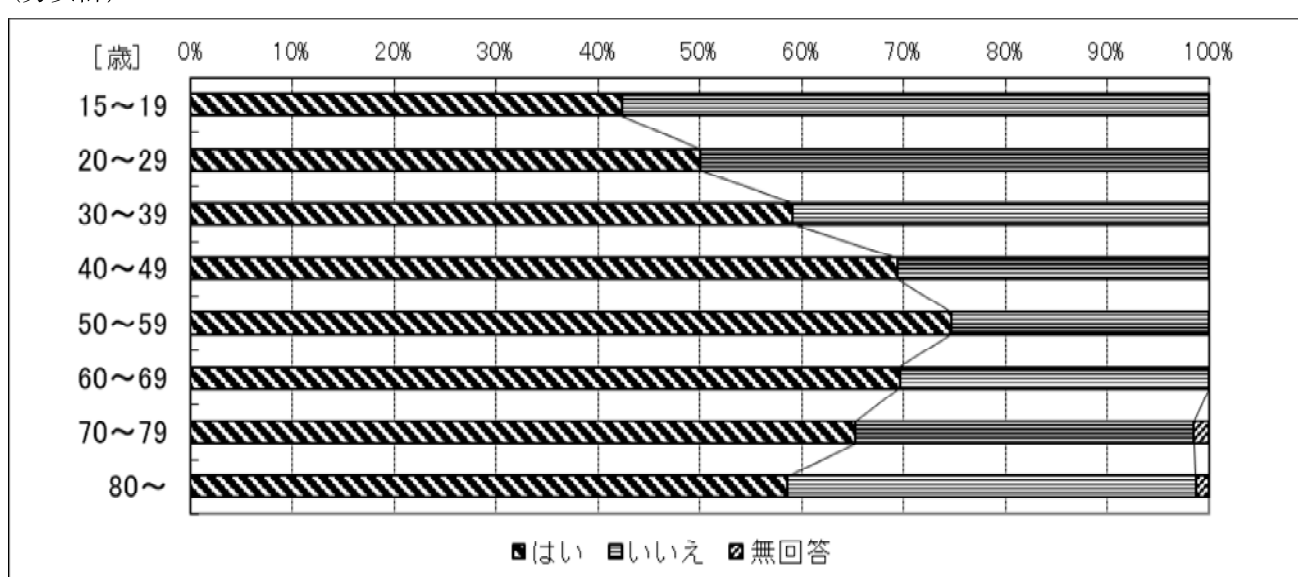


図 2—13 歯間ブラシや糸ようじの使用状況

問4 フッ素入りの歯みがき剤（歯みがき粉）を使っていますか。

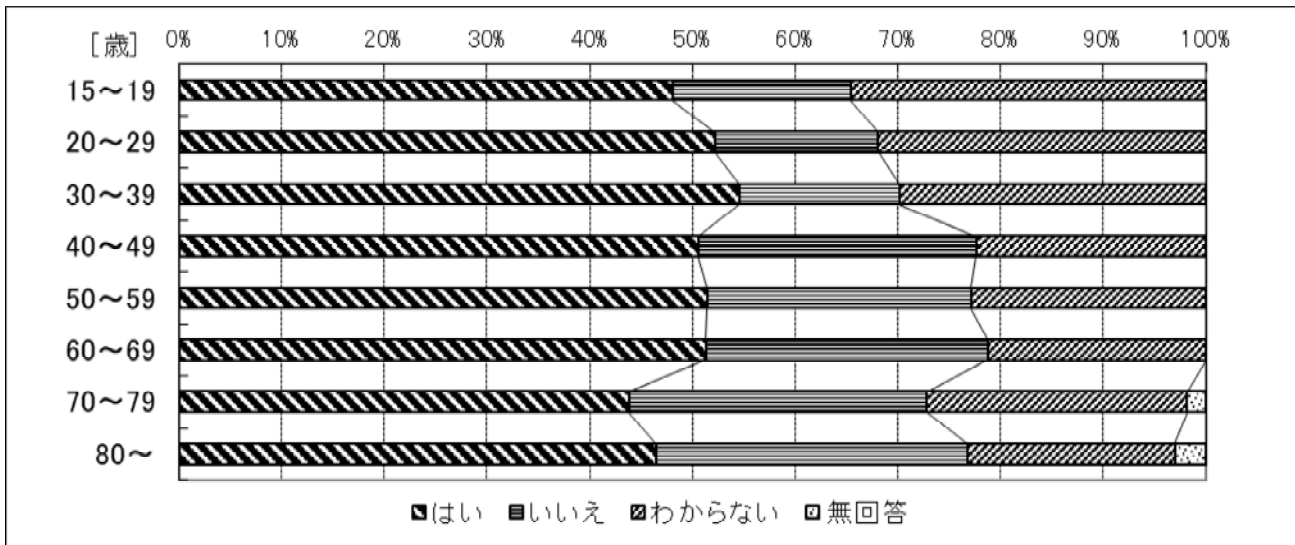
- フッ素入り歯みがき剤（歯みがき粉）を使用している者は52.6%であった。
- 年齢階級別にみると、50～59歳で60.9%と最も高く、80歳以上で44.8%と最も低かった。
- 男性では、30～39歳で54.5%と最も高く、70～79歳で43.8%と最も低かった。
- 女性では、50～59歳で66.1%と最も高く、80歳以上で43.6%と最も低かった。

表2—17 フッ素入り歯みがき剤（歯みがき粉）の使用状況

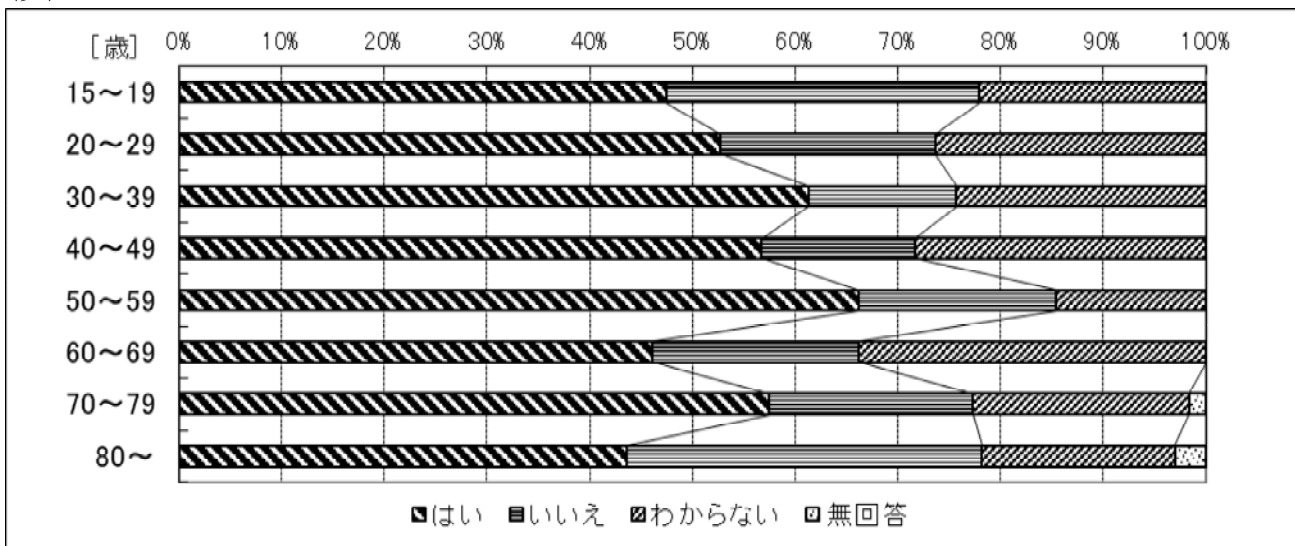
年齢		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
男	はい	25 (48.1)	36 (52.2)	42 (54.5)	43 (50.6)	54 (51.4)	58 (51.3)	71 (43.8)	46 (46.5)	375 (49.2)
	いいえ	9 (17.3)	11 (15.9)	12 (15.6)	23 (27.1)	27 (25.7)	31 (27.4)	47 (29.0)	30 (30.3)	190 (24.9)
	わからない	18 (34.6)	22 (31.9)	23 (29.9)	19 (22.4)	24 (22.9)	24 (21.2)	41 (25.3)	20 (20.2)	191 (25.1)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (1.9)	3 (3.0)	6 (0.8)
	計	52	69	77	85	105	113	162	99	762
女	はい	28 (47.5)	48 (52.7)	68 (61.3)	80 (56.7)	127 (66.1)	71 (46.1)	104 (57.5)	58 (43.6)	584 (55.0)
	いいえ	18 (30.5)	19 (20.9)	16 (14.4)	21 (14.9)	37 (19.3)	31 (20.1)	36 (19.9)	46 (34.6)	224 (21.1)
	わからない	13 (22.0)	24 (26.4)	27 (24.3)	40 (28.4)	28 (14.6)	52 (33.8)	38 (21.0)	25 (18.8)	247 (23.3)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (1.7)	4 (3.0)	7 (0.7)
	計	59	91	111	141	192	154	181	133	1062
計	はい	53 (47.7)	84 (52.5)	110 (58.5)	123 (54.4)	181 (60.9)	129 (48.3)	175 (51.0)	104 (44.8)	959 (52.6)
	いいえ	27 (24.3)	30 (18.8)	28 (14.9)	44 (19.5)	64 (21.5)	62 (23.2)	83 (24.2)	76 (32.8)	414 (22.7)
	わからない	31 (27.9)	46 (28.8)	50 (26.6)	59 (26.1)	52 (17.5)	76 (28.5)	79 (23.0)	45 (19.4)	438 (24.0)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (1.7)	7 (3.0)	13 (0.7)
	計	111	160	188	226	297	267	343	232	1824

※括弧内は%

(男)



(女)



(男女計)

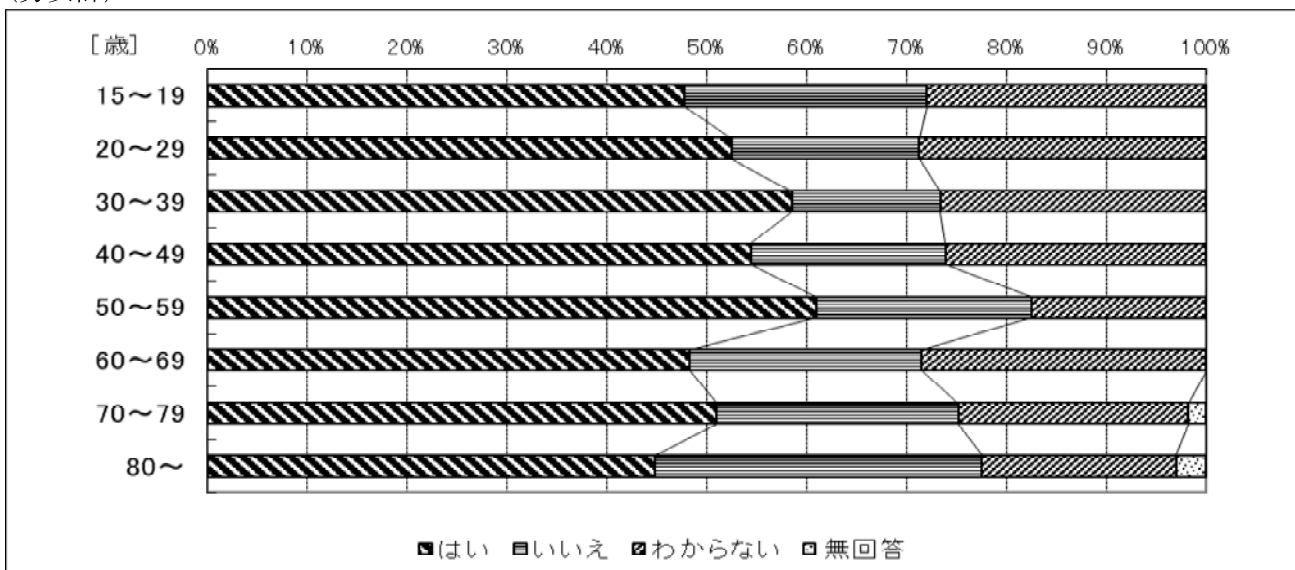


図 2—14 フッ素入り歯みがき剤(歯みがき粉)の使用状況

問5 過去1年間に歯科健診を受けましたか。

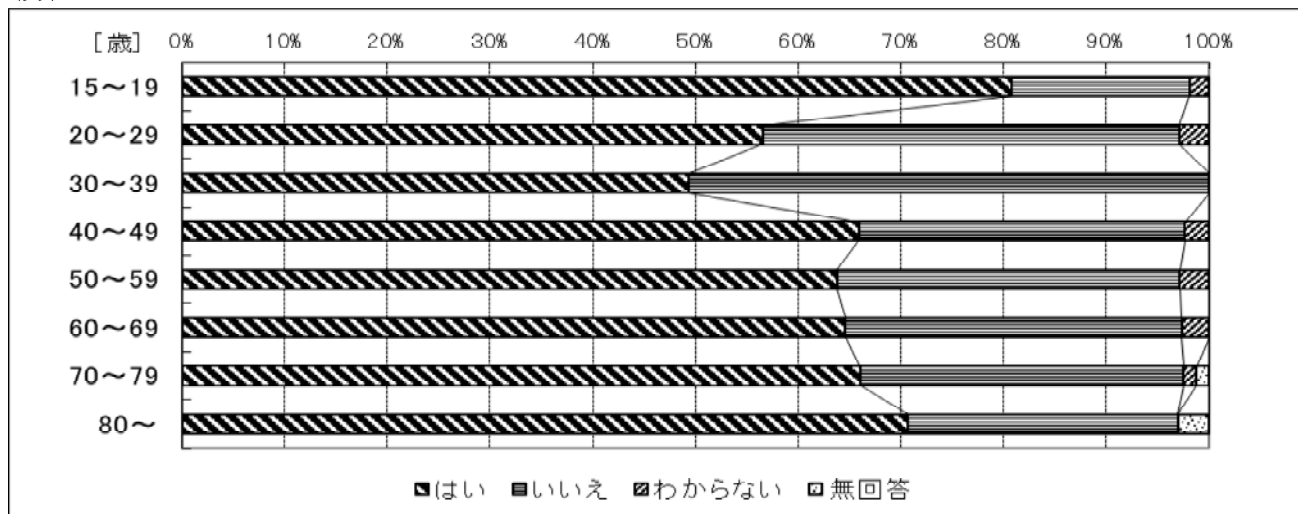
- 過去1年間に歯科健診を受診した者は69.6%であった。
- 年齢階級別で見ると15～19歳の年齢階級で83.8%と最も高く、30～39歳で58.0%と最も低かった。
- 男性では、15～19歳で80.8%と最も高く、30～39歳で49.4%と最も低かった。
- 女性では、全ての年齢階級で半数以上の者が歯科健診を受診しており、15～19歳で86.4%と最も高かった。
- 全ての年齢階級で男性に比べて女性の方が高かった。

表2—18 過去1年間の歯科健診の受診状況

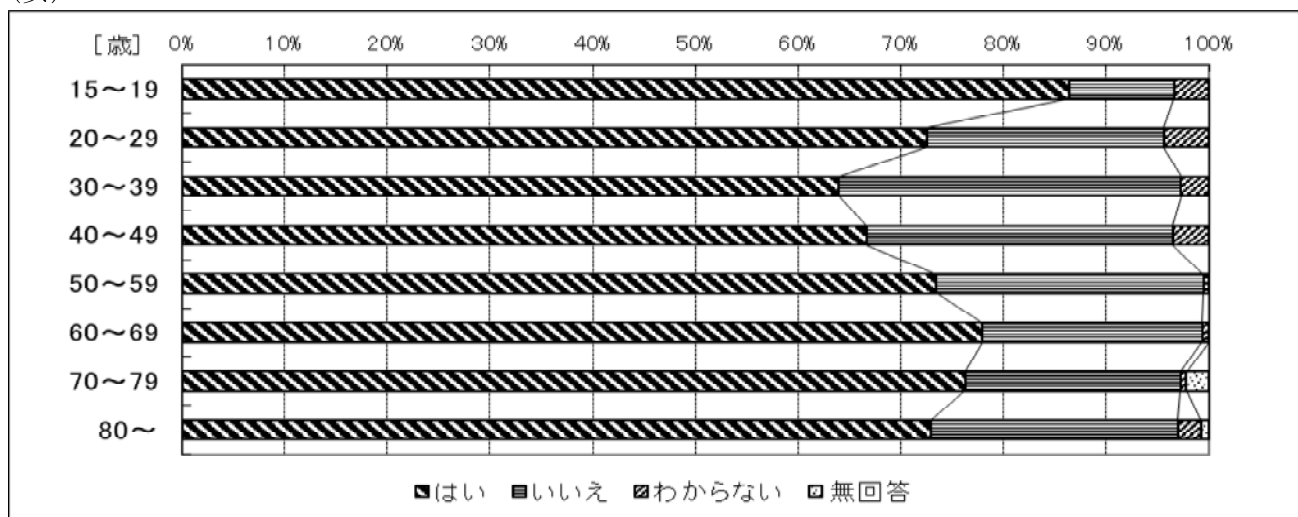
年齢		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
男	はい	42 (80.8)	39 (56.5)	38 (49.4)	56 (65.9)	67 (63.8)	73 (64.6)	107 (66.0)	70 (70.7)	492 (64.6)
	いいえ	9 (17.3)	28 (40.6)	39 (50.6)	27 (31.8)	35 (33.3)	37 (32.7)	51 (31.5)	26 (26.3)	252 (33.1)
	わからない	1 (1.9)	2 (2.9)	0 (0.0)	2 (2.4)	3 (2.9)	3 (2.7)	2 (1.2)	0 (0.0)	13 (1.7)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.2)	3 (3.0)	5 (0.7)
	計	52	69	77	85	105	113	162	99	762
女	はい	51 (86.4)	66 (72.5)	71 (64.0)	94 (66.7)	141 (73.4)	120 (77.9)	138 (76.2)	97 (72.9)	778 (73.3)
	いいえ	6 (10.2)	21 (23.1)	37 (33.3)	42 (29.8)	50 (26.0)	33 (21.4)	38 (21.0)	32 (24.1)	259 (24.4)
	わからない	2 (3.4)	4 (4.4)	3 (2.7)	5 (3.5)	1 (0.5)	1 (0.6)	1 (0.6)	3 (2.3)	20 (1.9)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (2.2)	1 (0.8)	5 (0.5)
	計	59	91	111	141	192	154	181	133	1062
計	はい	93 (83.8)	105 (65.6)	109 (58.0)	150 (66.4)	208 (70.0)	193 (72.3)	245 (71.4)	167 (72.0)	1270 (69.6)
	いいえ	15 (13.5)	49 (30.6)	76 (40.4)	69 (30.5)	85 (28.6)	70 (26.2)	89 (25.9)	58 (25.0)	511 (28.0)
	わからない	3 (2.7)	6 (3.8)	3 (1.6)	7 (3.1)	4 (1.3)	4 (1.5)	3 (0.9)	3 (1.3)	33 (1.8)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (1.7)	4 (1.7)	10 (0.5)
	計	111	160	188	226	297	267	343	232	1824

※括弧内は%

(男)



(女)



(男女計)

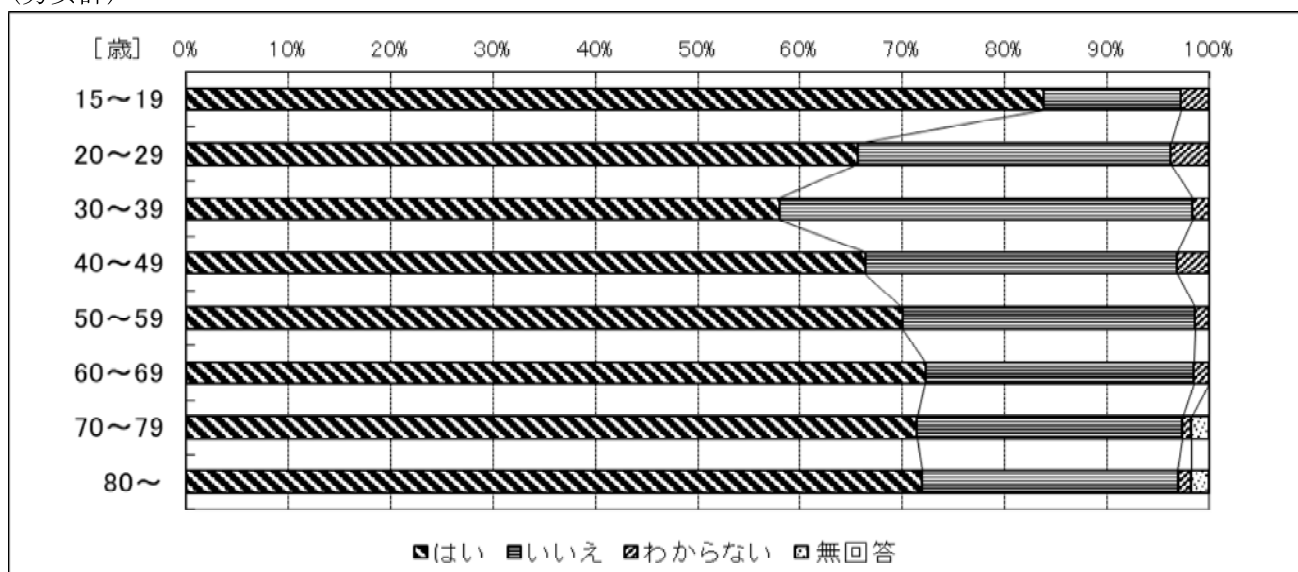


図 2—15 過去1年間の歯科健診の受診状況